

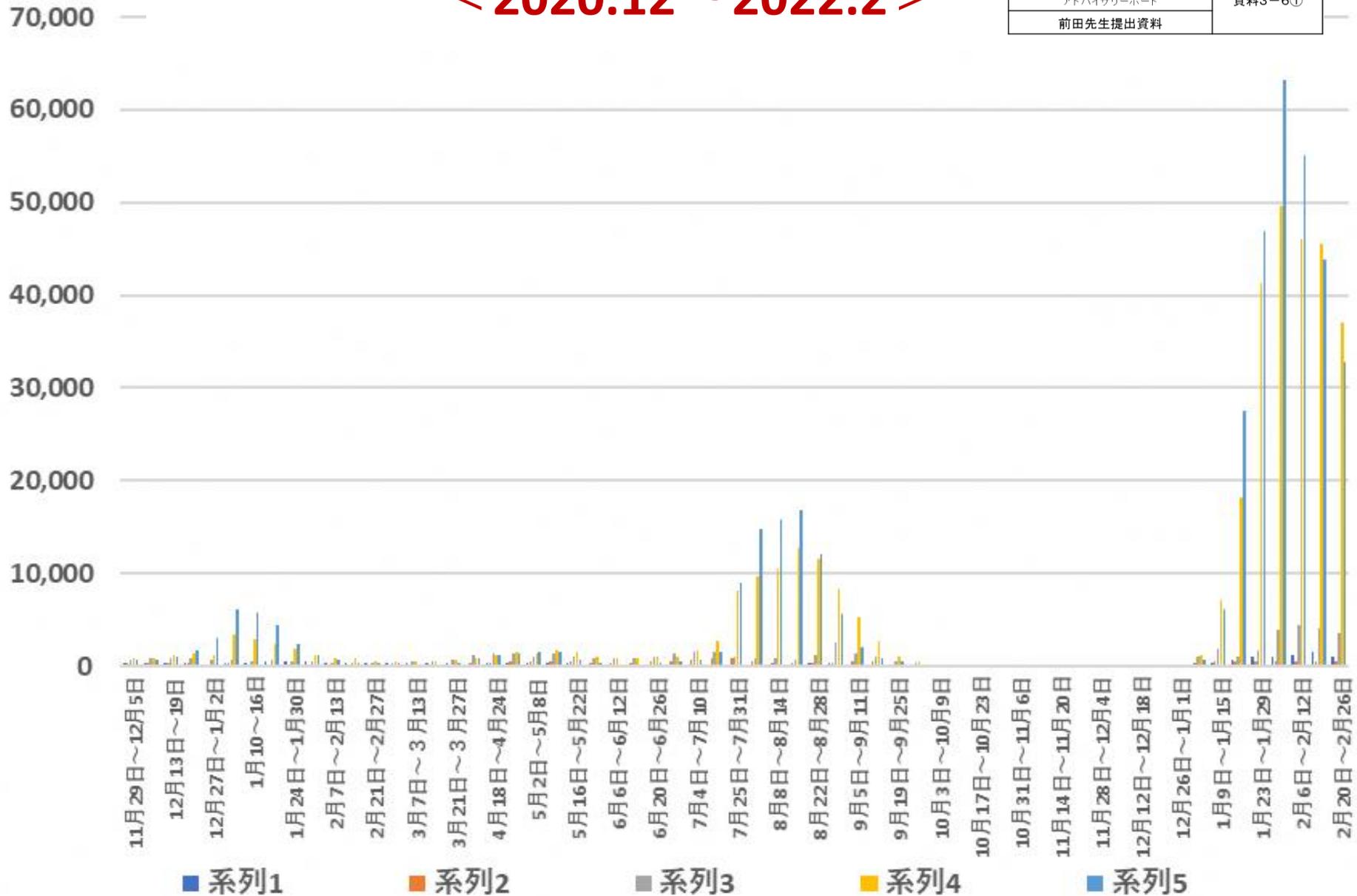
東京都内の陽性者の調整状況（時系列）

< 2020.12 ~ 2022.2 >

第74回(令和4年3月2日)
新型コロナウイルス感染症対策
アドバイザリーボード

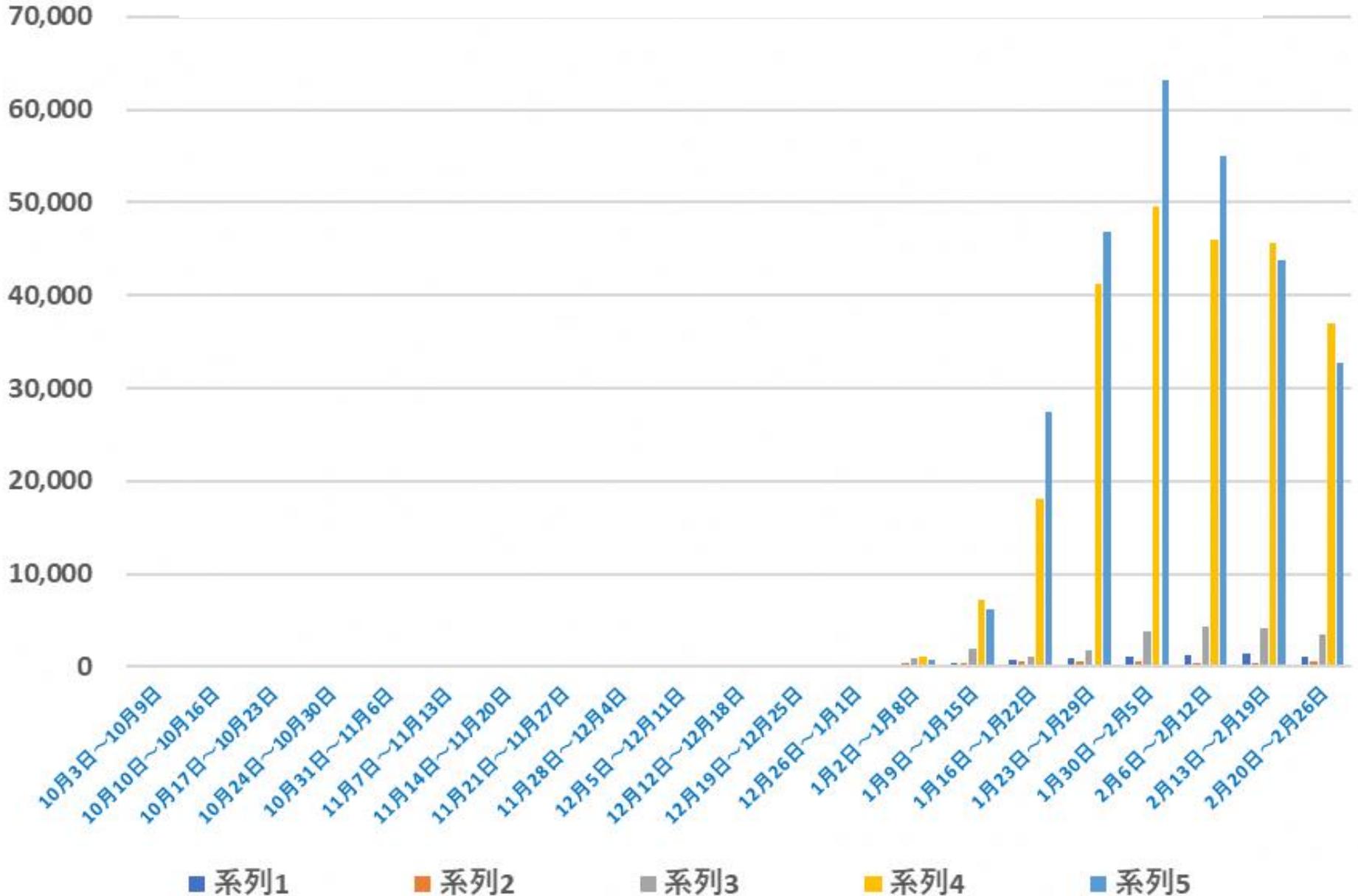
資料3-6①

前田先生提出資料



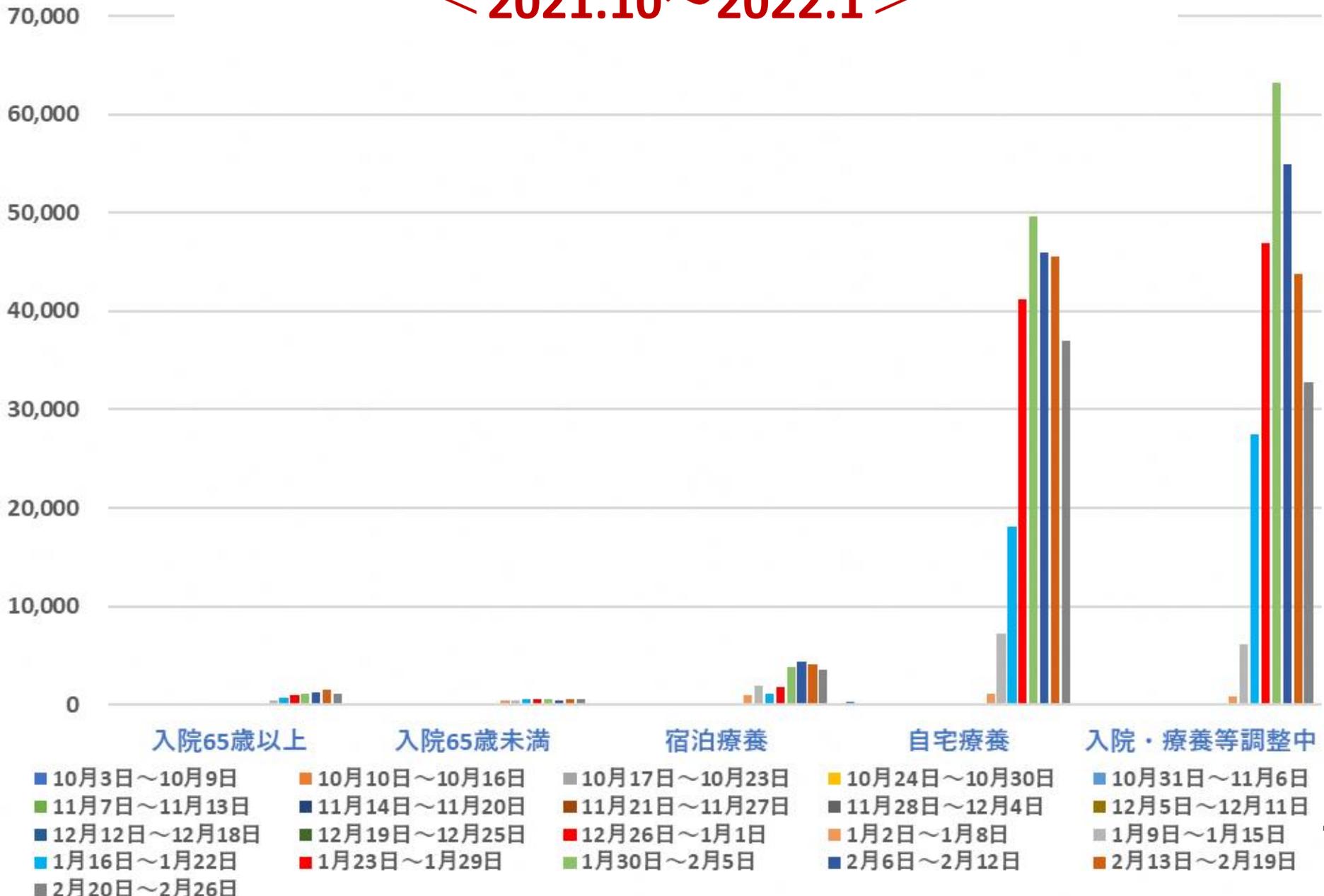
東京都内の陽性者の調整状況（時系列）

< 2021.10～2022.2 >

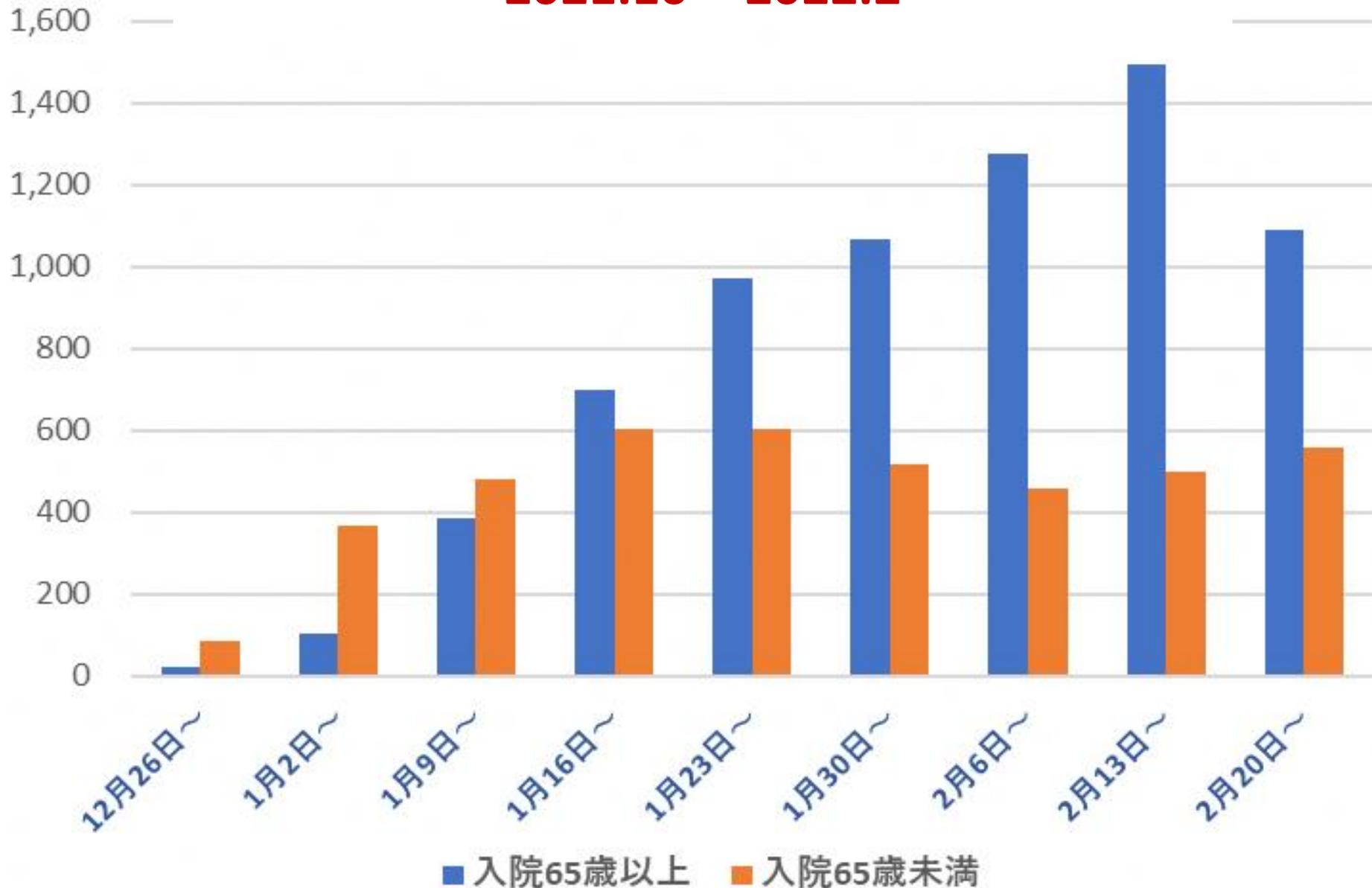


東京都内の陽性者の調整状況（処遇別）

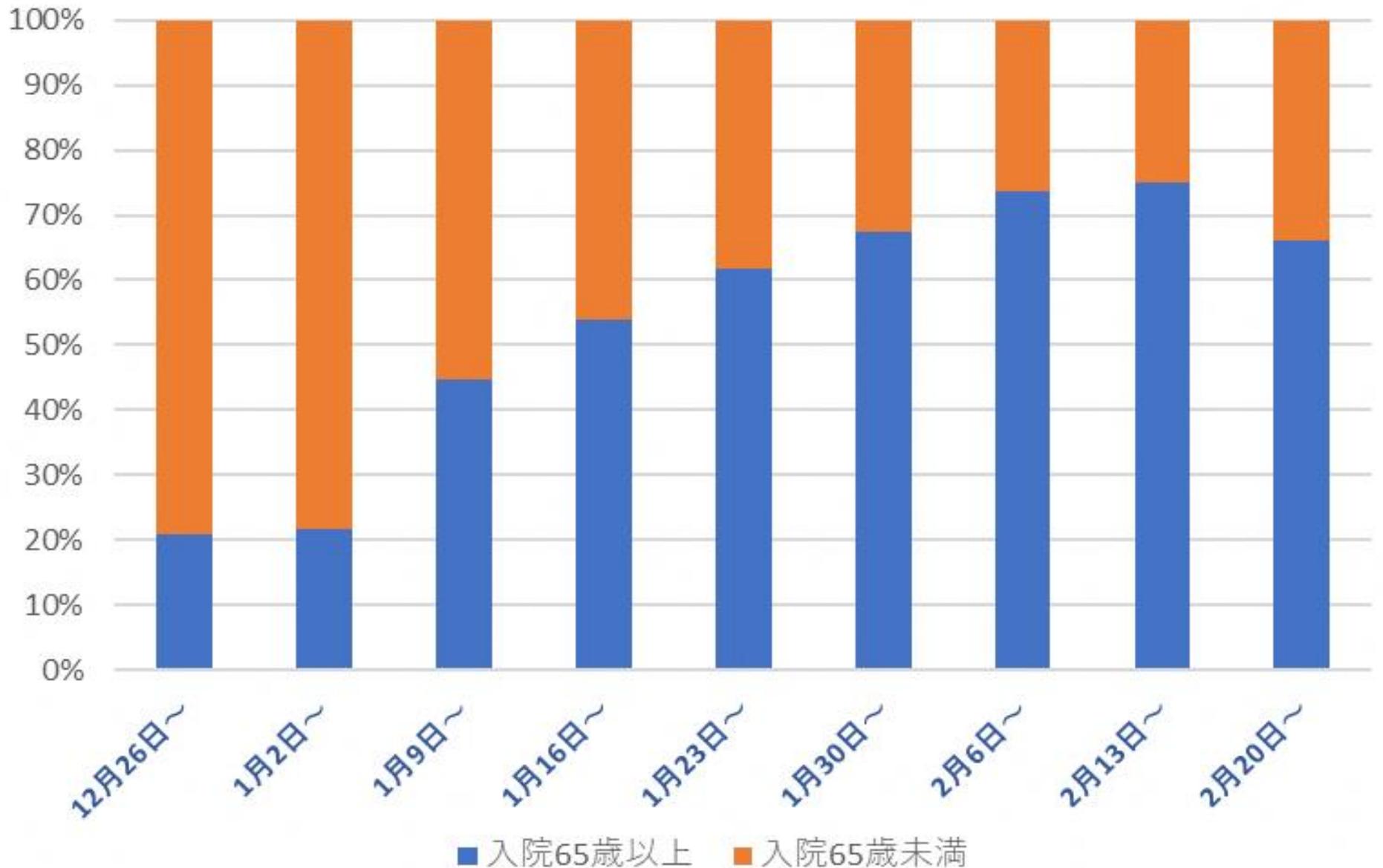
< 2021.10～2022.1 >



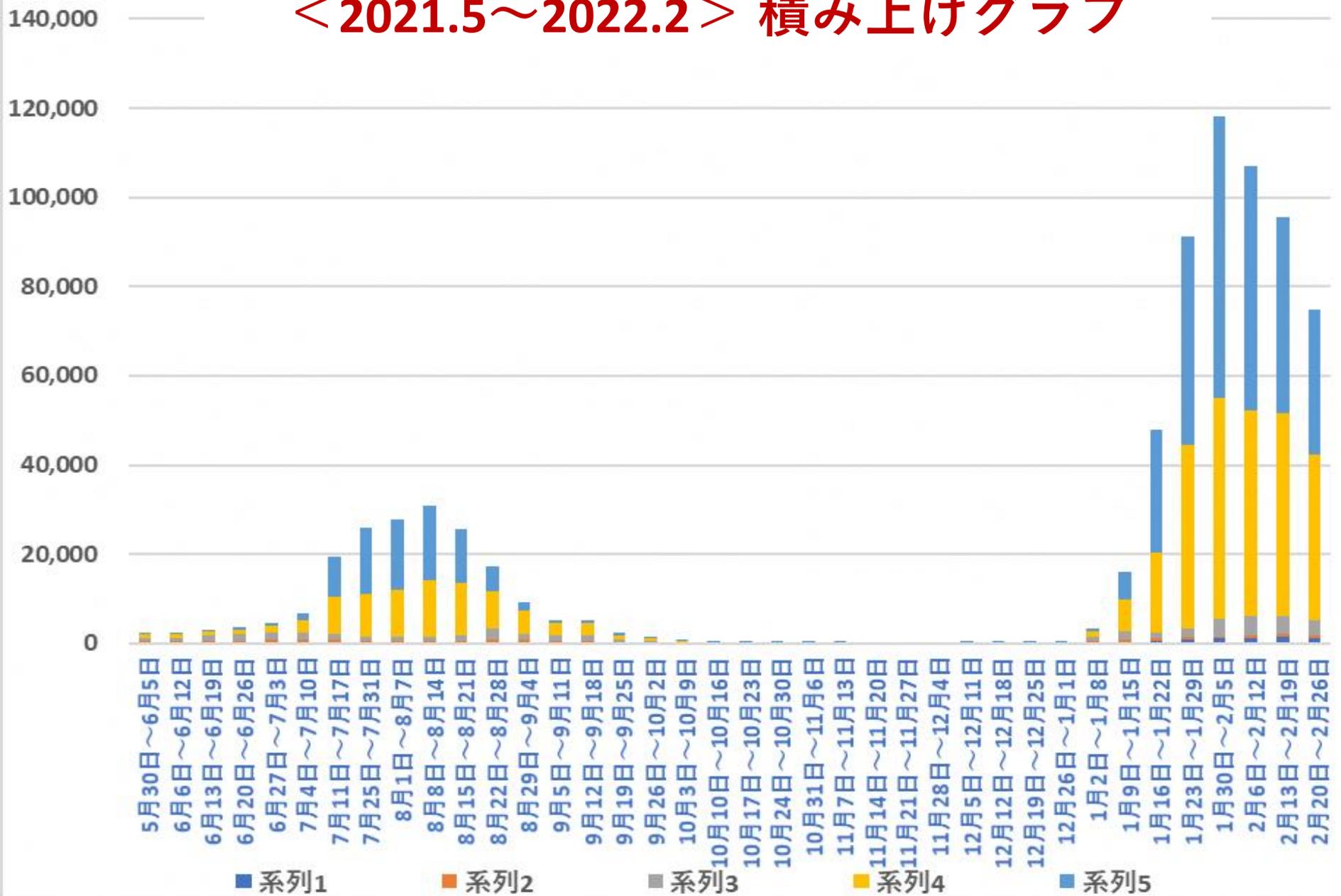
東京都内の陽性者の年代別入院状況 < 2021.10～2022.2 >



東京都内の高齢陽性者の入院割合 < 2021.10～2022.2 >

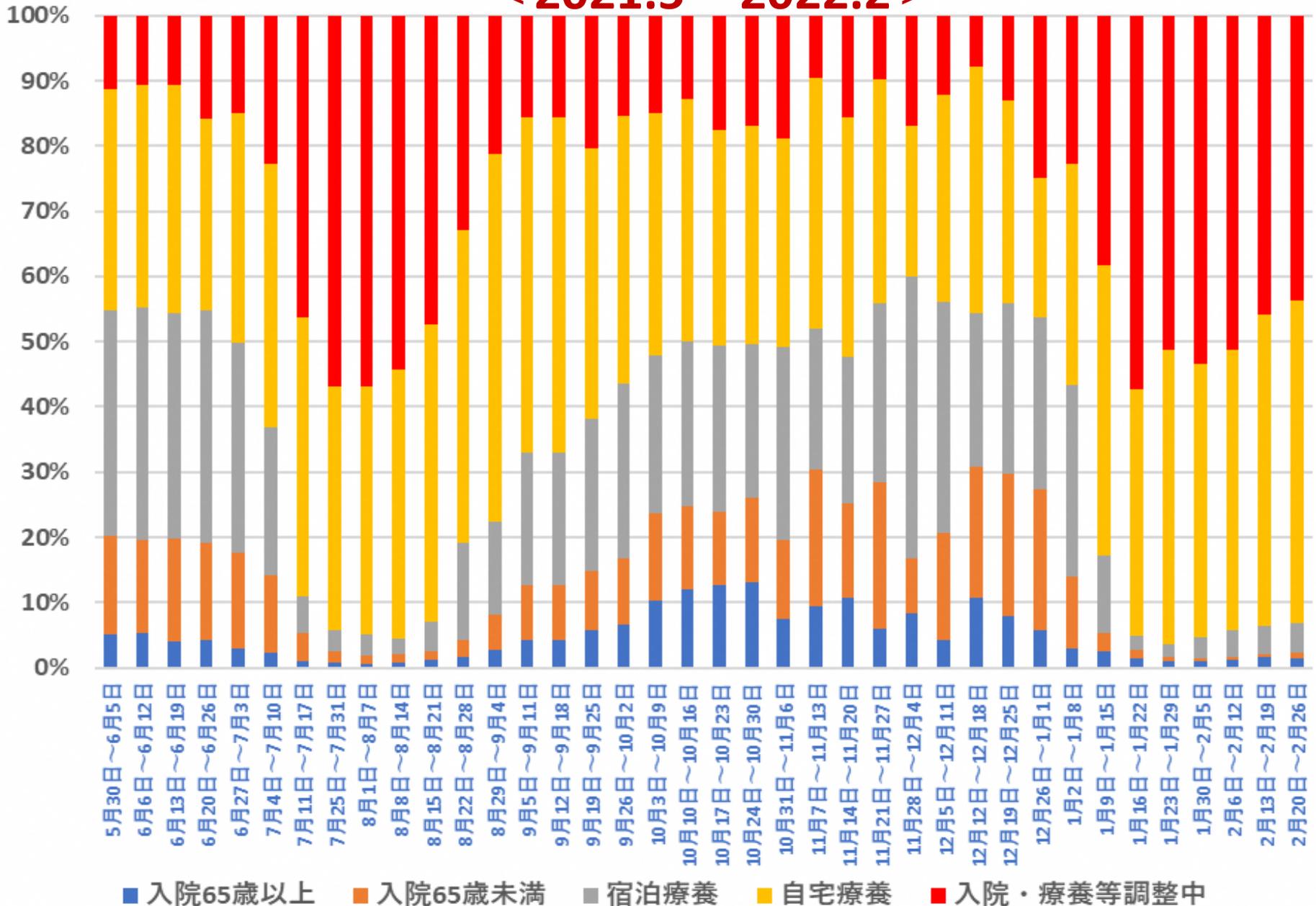


東京都内の陽性者の調整状況（時系列） ＜2021.5～2022.2＞ 積み上げグラフ

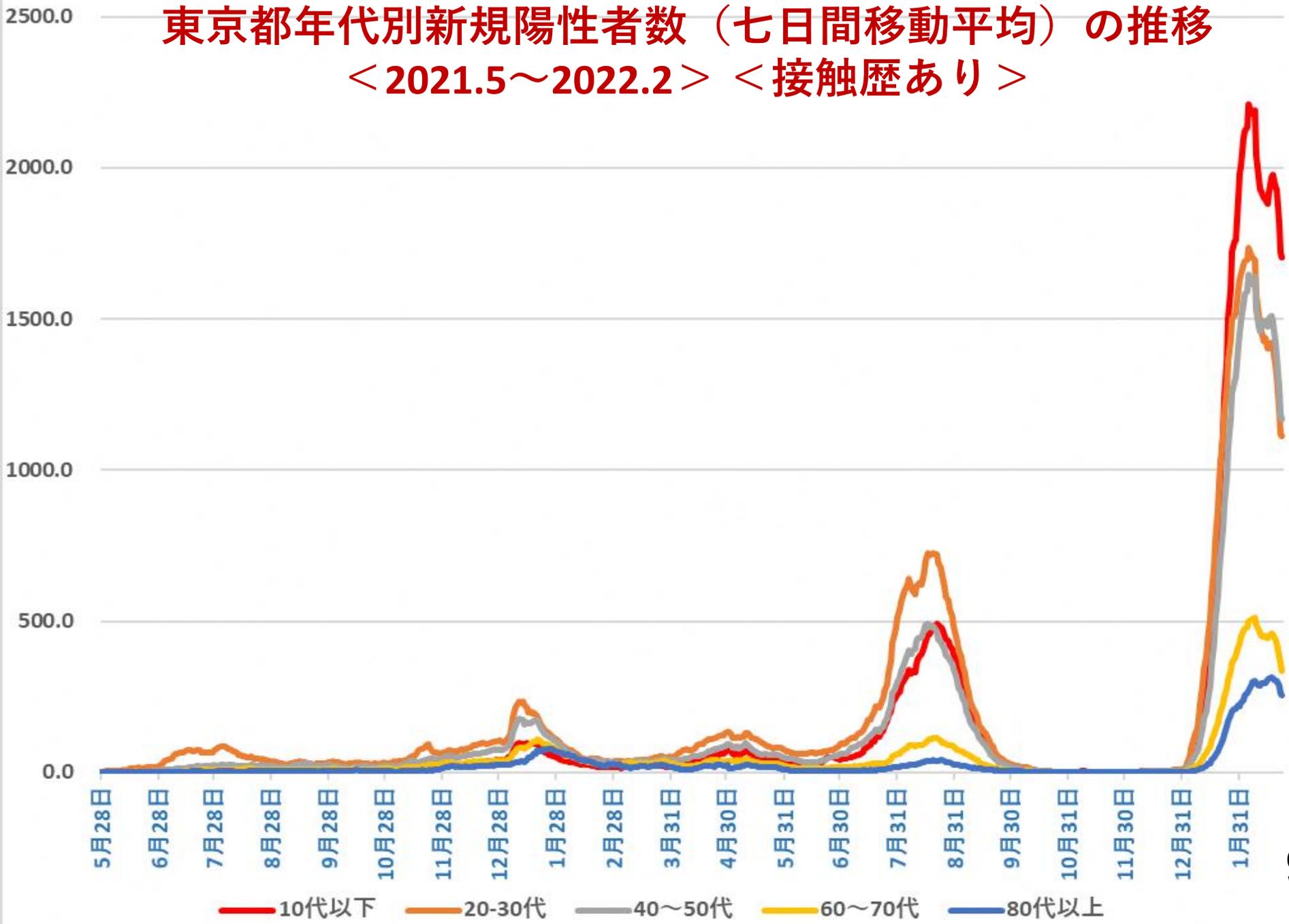


東京都内の陽性者の調整状況（時系列処遇別割合）

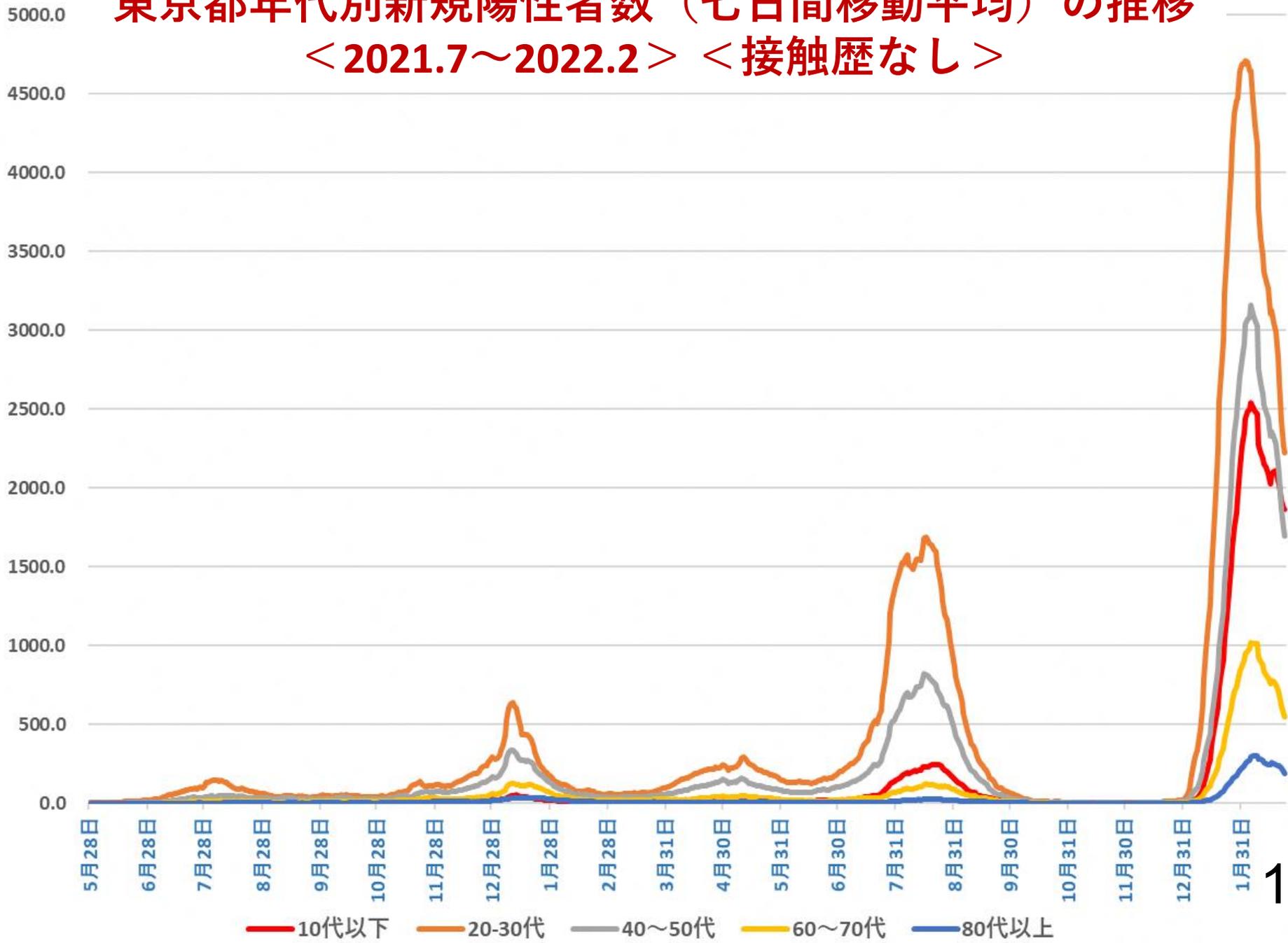
< 2021.5 ~ 2022.2 >



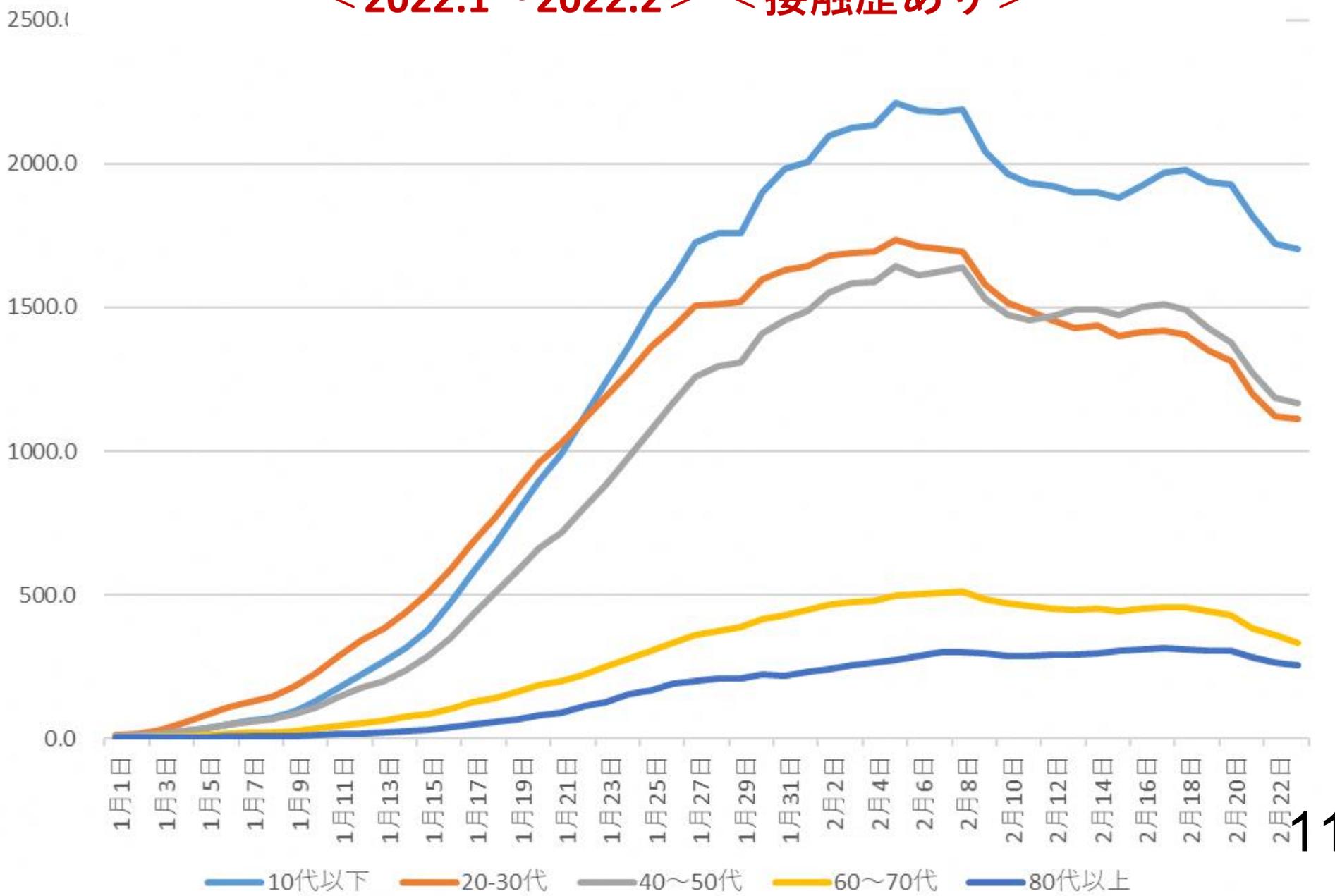
東京都年代別新規陽性者数（七日間移動平均）の推移 <2021.5~2022.2> <接触歴あり>



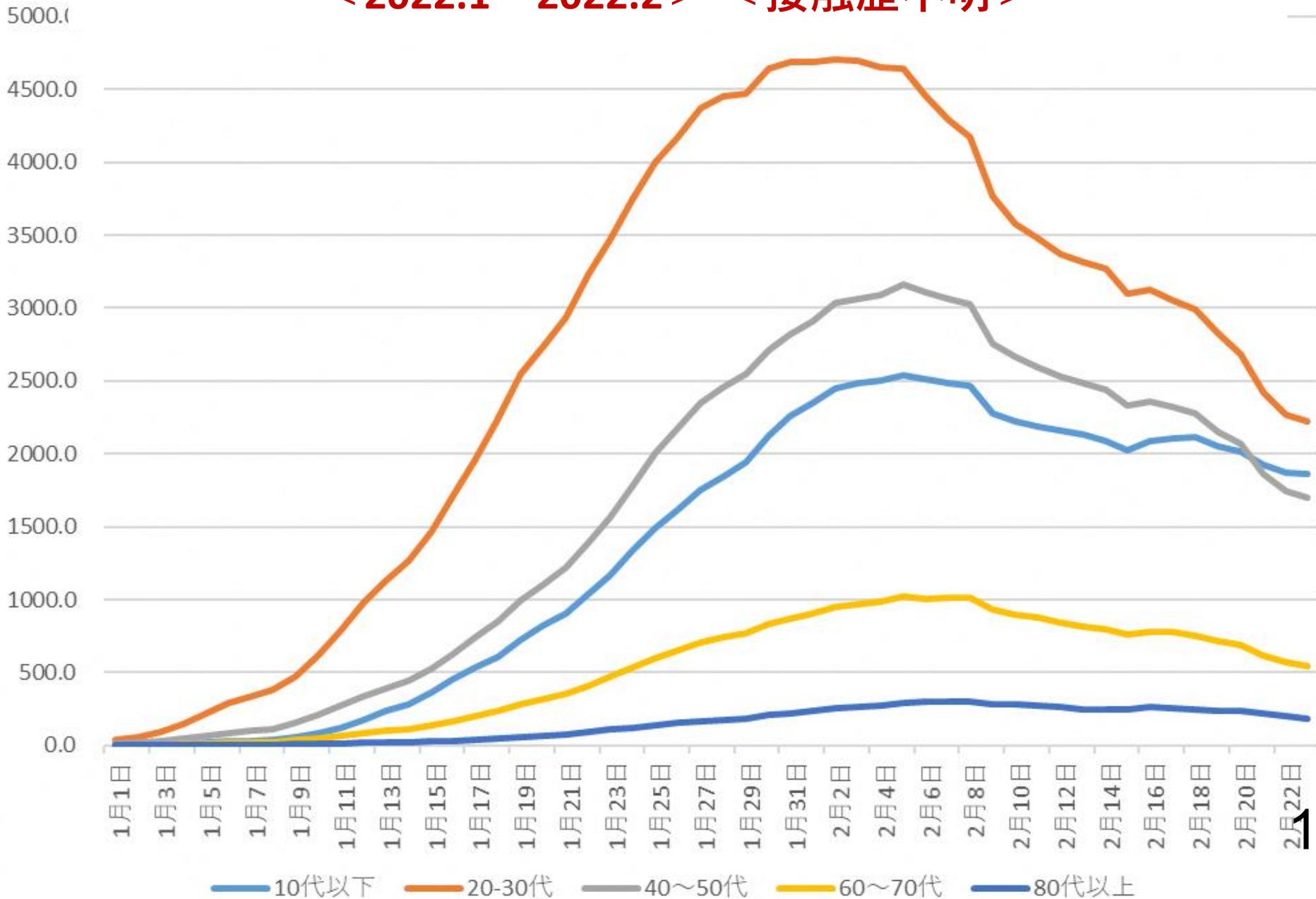
東京都年代別新規陽性者数（七日間移動平均）の推移 < 2021.7~2022.2 > < 接触歴なし >



東京都年代別新規陽性者数（七日間移動平均）の推移 < 2022.1～2022.2 > < 接触歴あり >

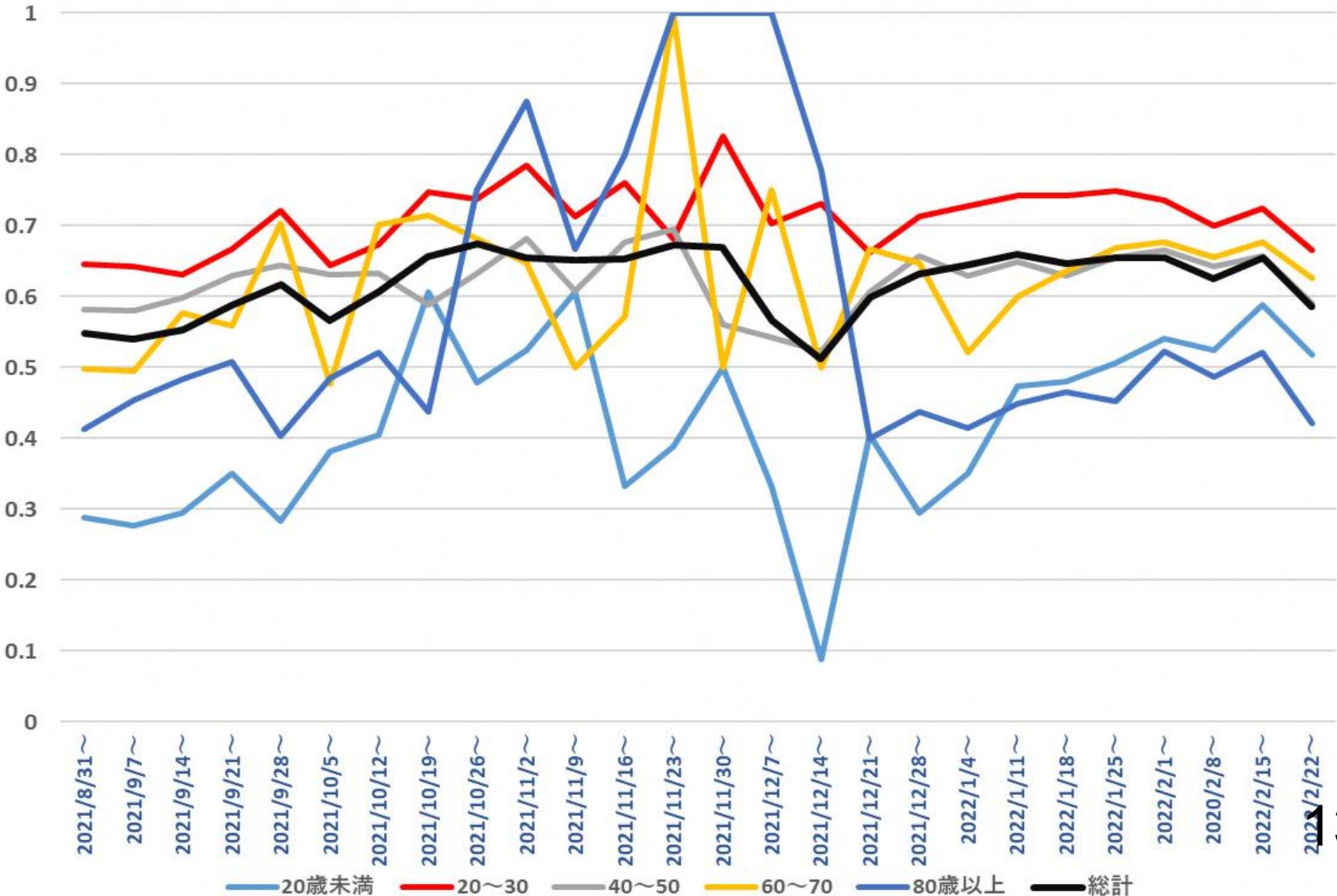


東京都年代別新規陽性者数（七日間移動平均）の推移 < 2022.1~2022.2 > < 接触歴不明 >



東京都年代別週別新規陽性者接触歴不明者割合の推移

< 2021.10 ~ 2022.2 >



東京都特別区新規発生報告状況 2021年2月～2022年2月

※1月は1月2日までの報告情報に基づく

人

人口10万対新規陽性者数の週別推移（特別区）

2000

1600

1200

800

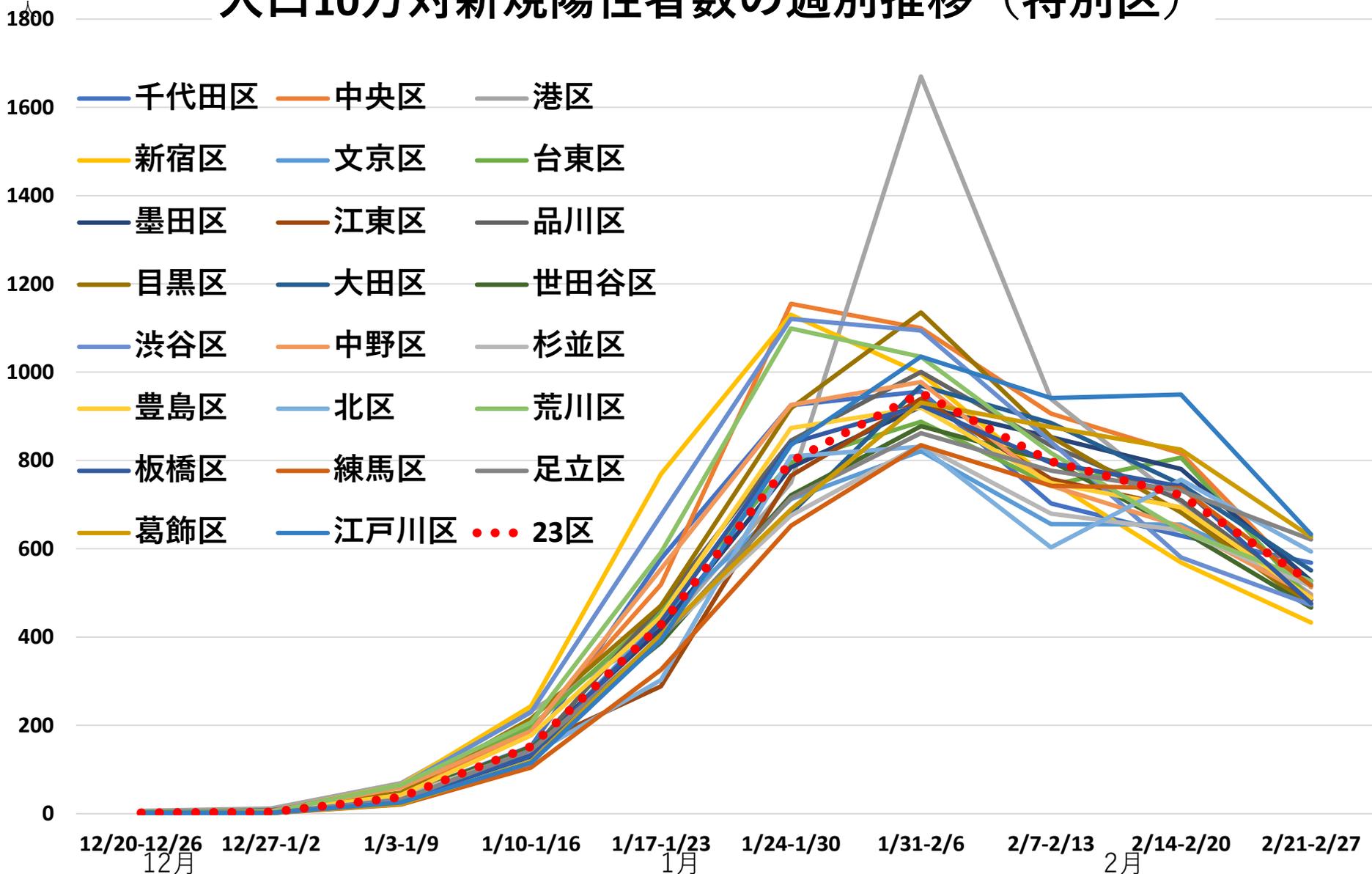
400

0

- 千代田区 中央区 港区 新宿区
- 文京区 台東区 墨田区 江東区
- 品川区 目黒区 大田区 世田谷区
- 渋谷区 中野区 杉並区 豊島区
- 北区 荒川区 板橋区 練馬区
- 足立区 葛飾区 江戸川区 ●●● 23区

第40週 第41週 第42週 第43週 第44週 第45週 第46週 第47週 第48週 第49週 第50週 第51週 第52週 第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週 第9週 第10週 第11週 第12週 第13週 第14週 第15週 第16週 第17週 第18週 第19週 第20週 第21週 第22週 第23週 第24週 第25週 第26週 第27週 第28週 第29週 第30週 第31週 第32週 第33週 第34週 第35週 第36週 第37週 第38週 第39週 第40週 第41週 第42週 第43週 第44週 第45週 第46週 第47週 第48週 第49週 第50週 第51週 第52週 第1週 第2週 第3週 第4週 第5週 第6週 第7週 第8週

人口10万対新規陽性者数の週別推移（特別区）



区別人口10万対の新規陽性者数地図 第2～8週(1/10～2/27)

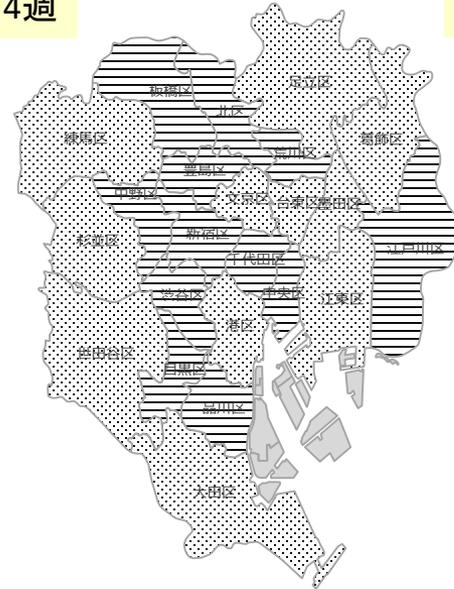
第2週



第3週



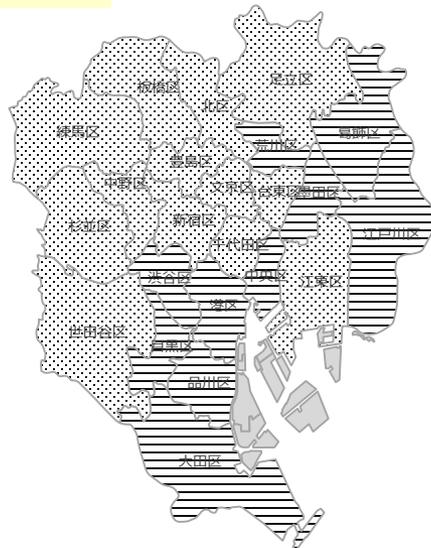
第4週



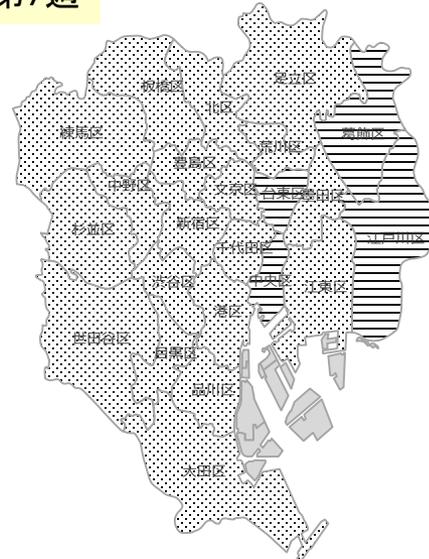
第5週



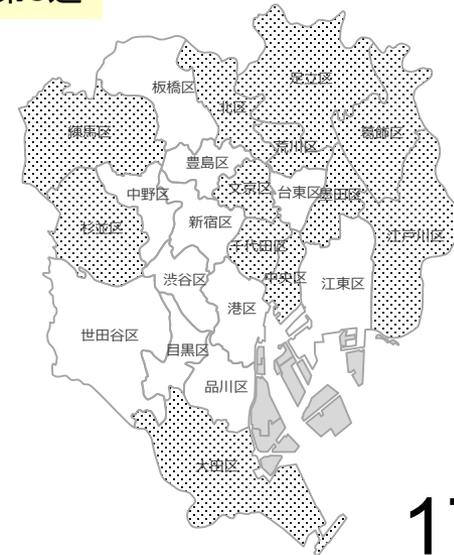
第6週



第7週



第8週

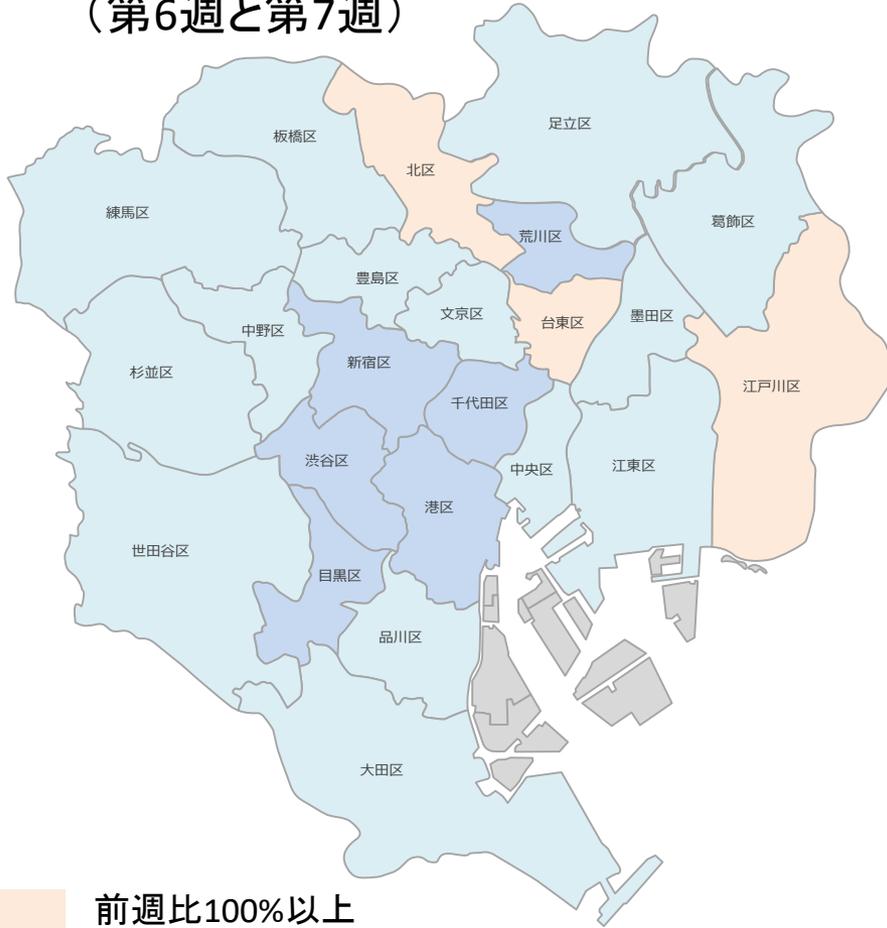


-  ~9.9人
-  10.0～19.9人
-  20.0～29.9人
-  30.0～39.9人
-  40.0～49.9人
-  50.0～59.9人
-  60.0～79.9人
-  80.0～99.9人
-  100～199.9人
-  200～499.9人
-  500～799.9人
-  800～1444.9人
-  1500人以上

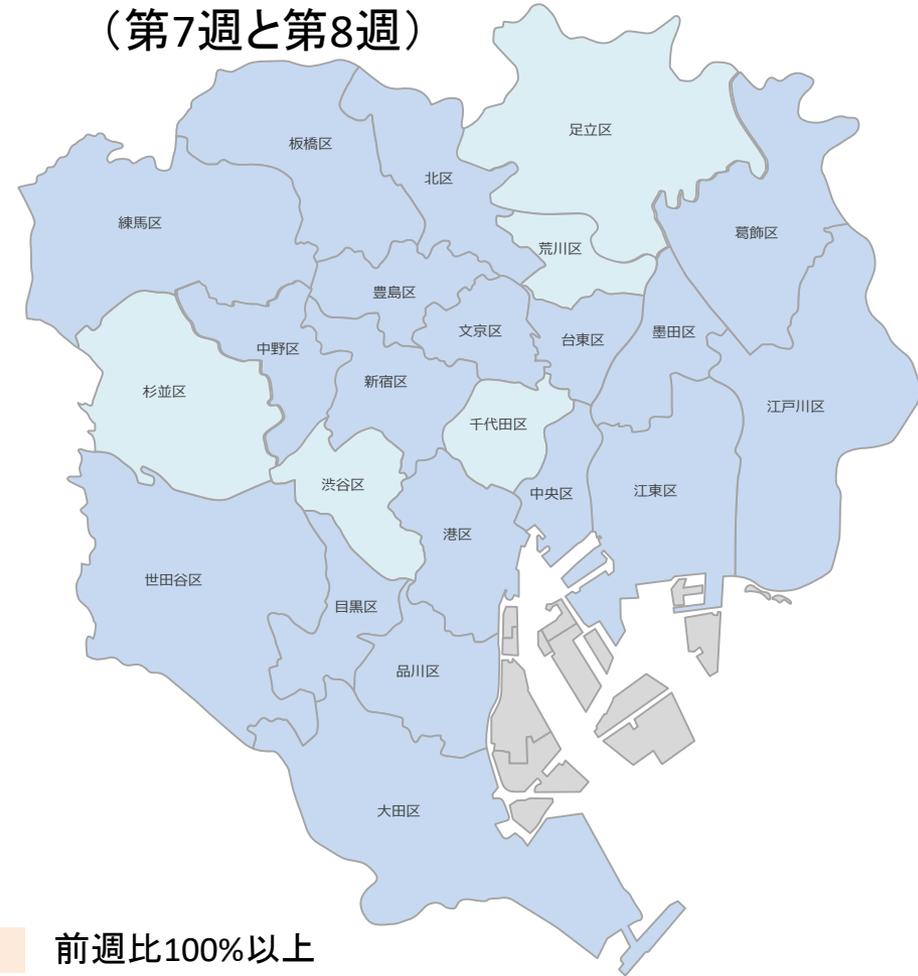
2021年3月の東京都推計人口をもとに算出(東京都総務局統計部)

区別人口10万対の新規陽性者数の前週比

(第6週と第7週)



(第7週と第8週)



前週比100%以上

前週比80-100%未満

前週比60-80%未満

前週比60%未満

前週比100%以上

前週比80-100%未満

前週比60-80%未満

前週比60%未満

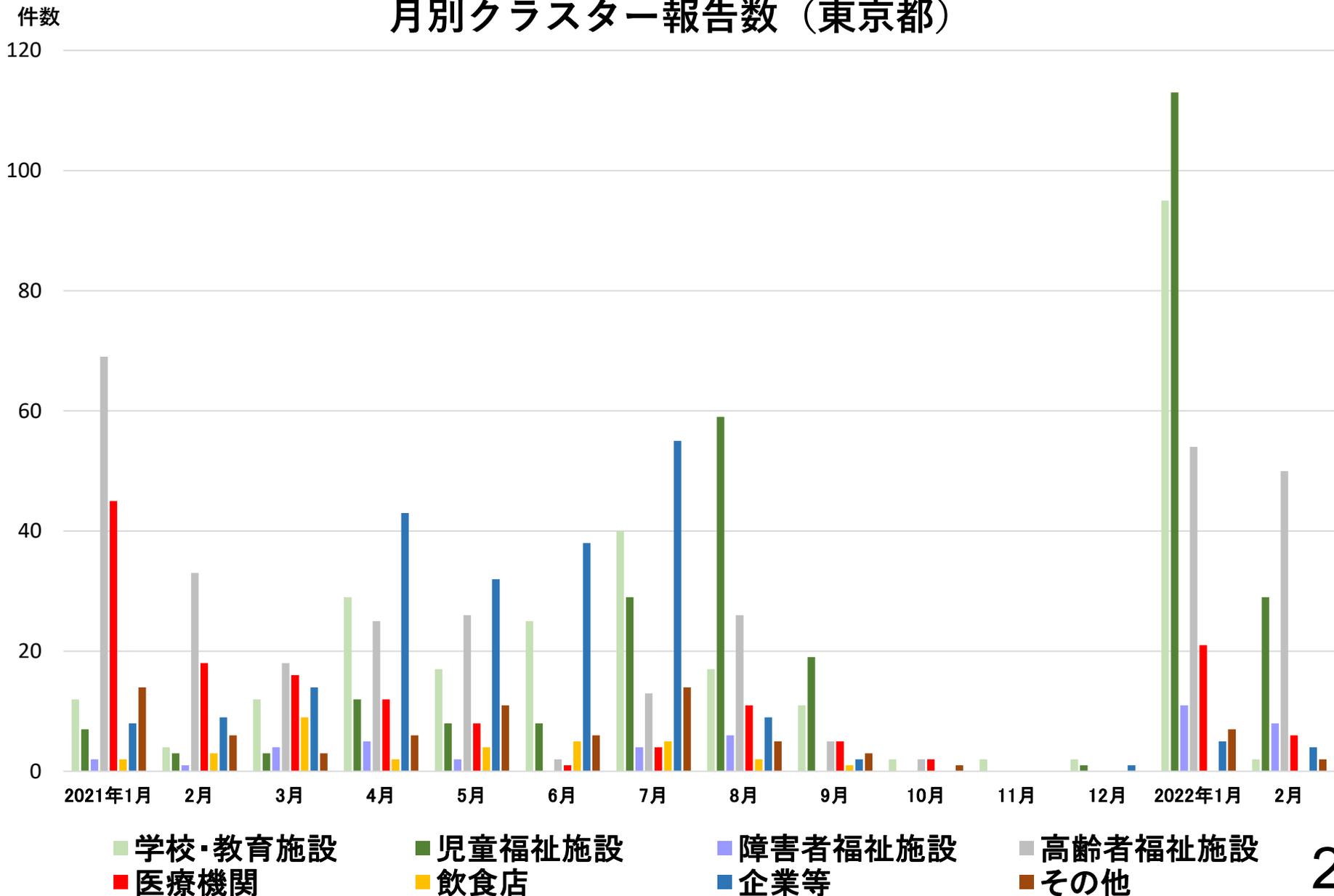
2021年3月の東京都推計人口をもとに算出
(東京都総務局統計部)

東京都クラスター発生報告状況 2021年2月～2022年2月21日

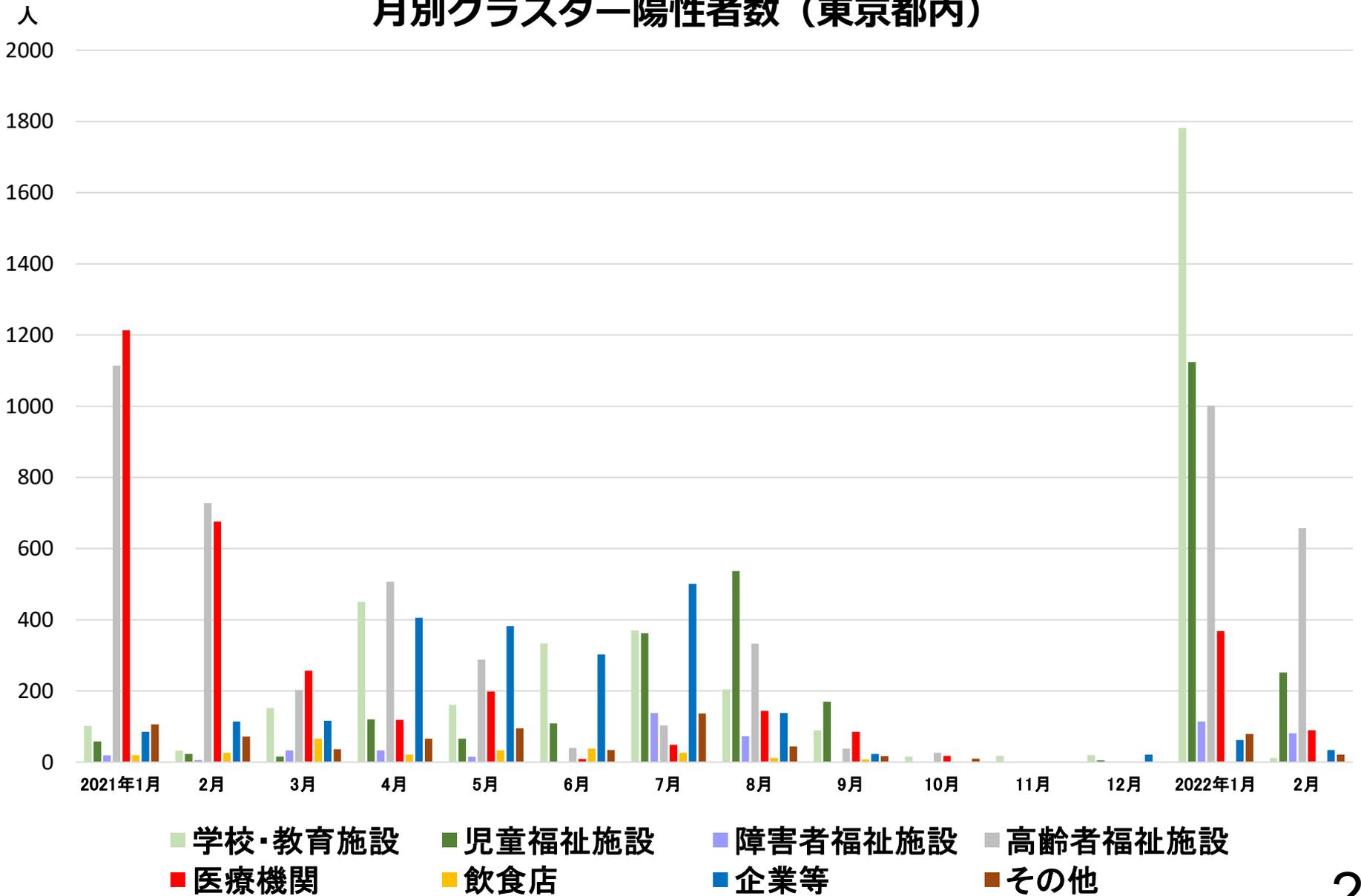
東京都内クラスター報告数 (2021年2月～2022年2月21日) 15795件

施設分類	学校・ 教育施設	児童 福祉施設	障害者 福祉施設	高齢者 福祉施設	医療機関	飲食店	企業等	その他
報告数	258	284	41	254	104	31	212	64
陽性者数	3640	2784	493	3924	2013	230	2100	611
1件あたりの 平均陽性者数	14.1	9.8	12.0	15.4	19.4	7.4	9.9	9.5

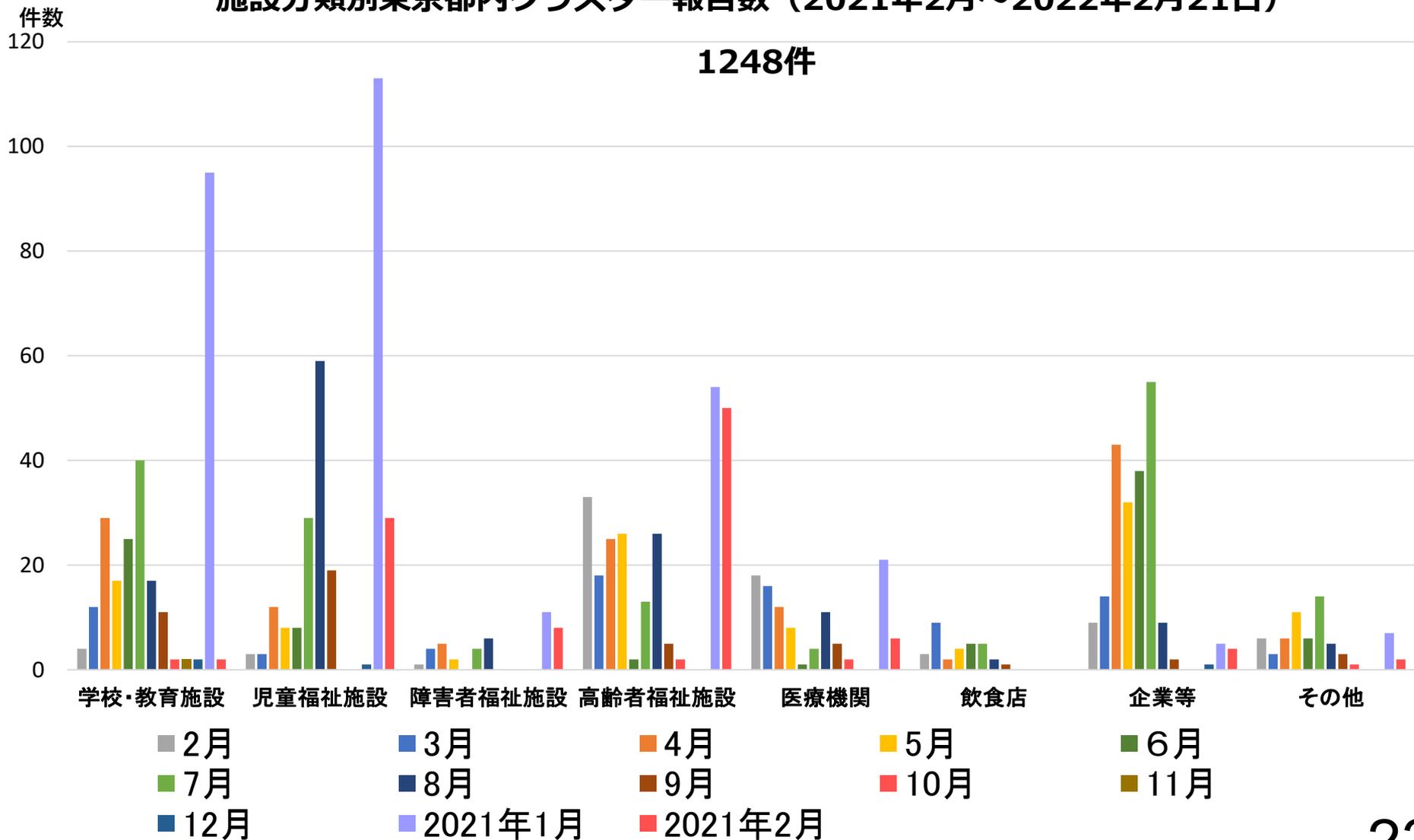
月別クラスター報告数（東京都）



月別クラスター陽性者数（東京都内）

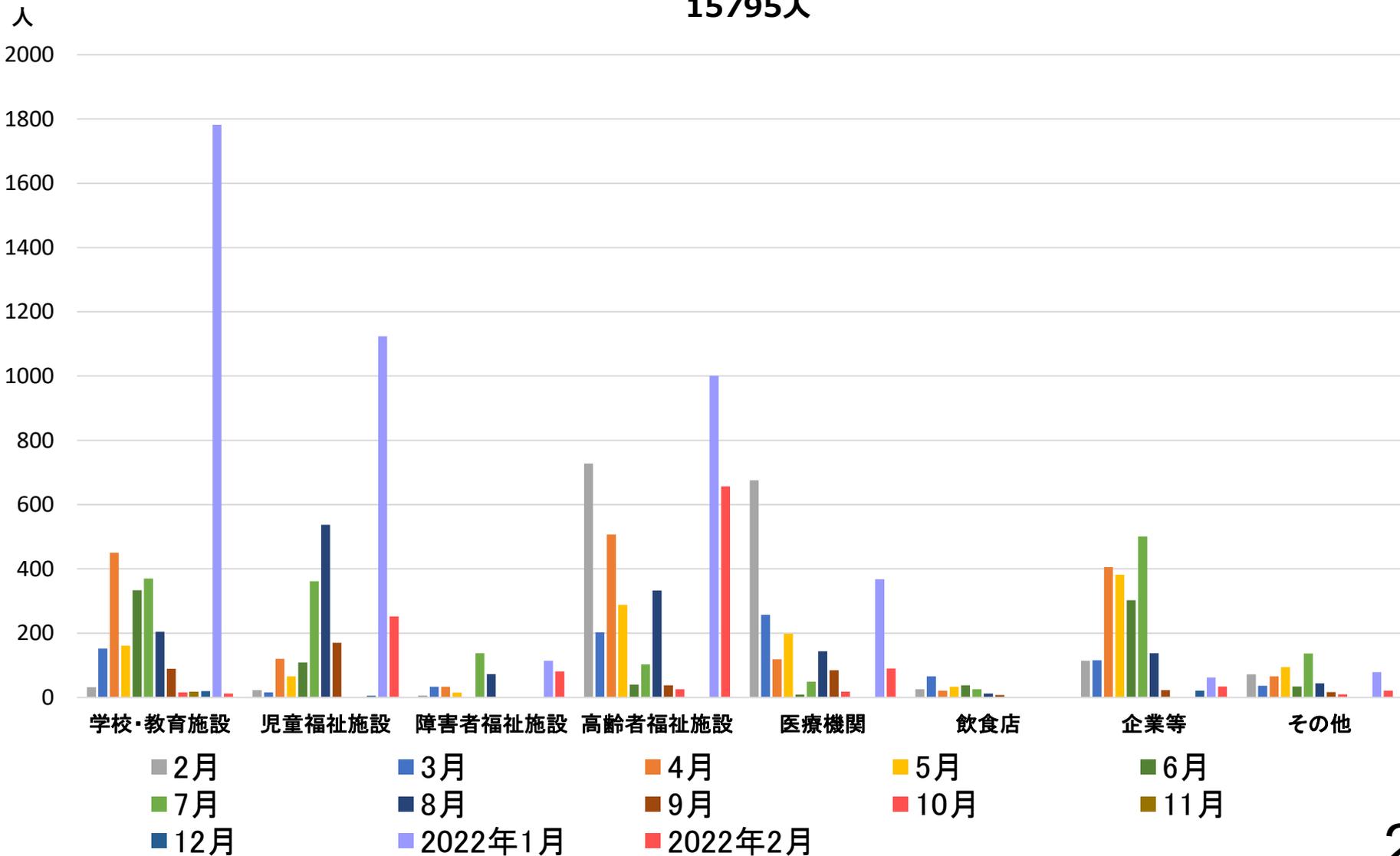


施設分類別東京都内クラスター報告数（2021年2月～2022年2月21日）

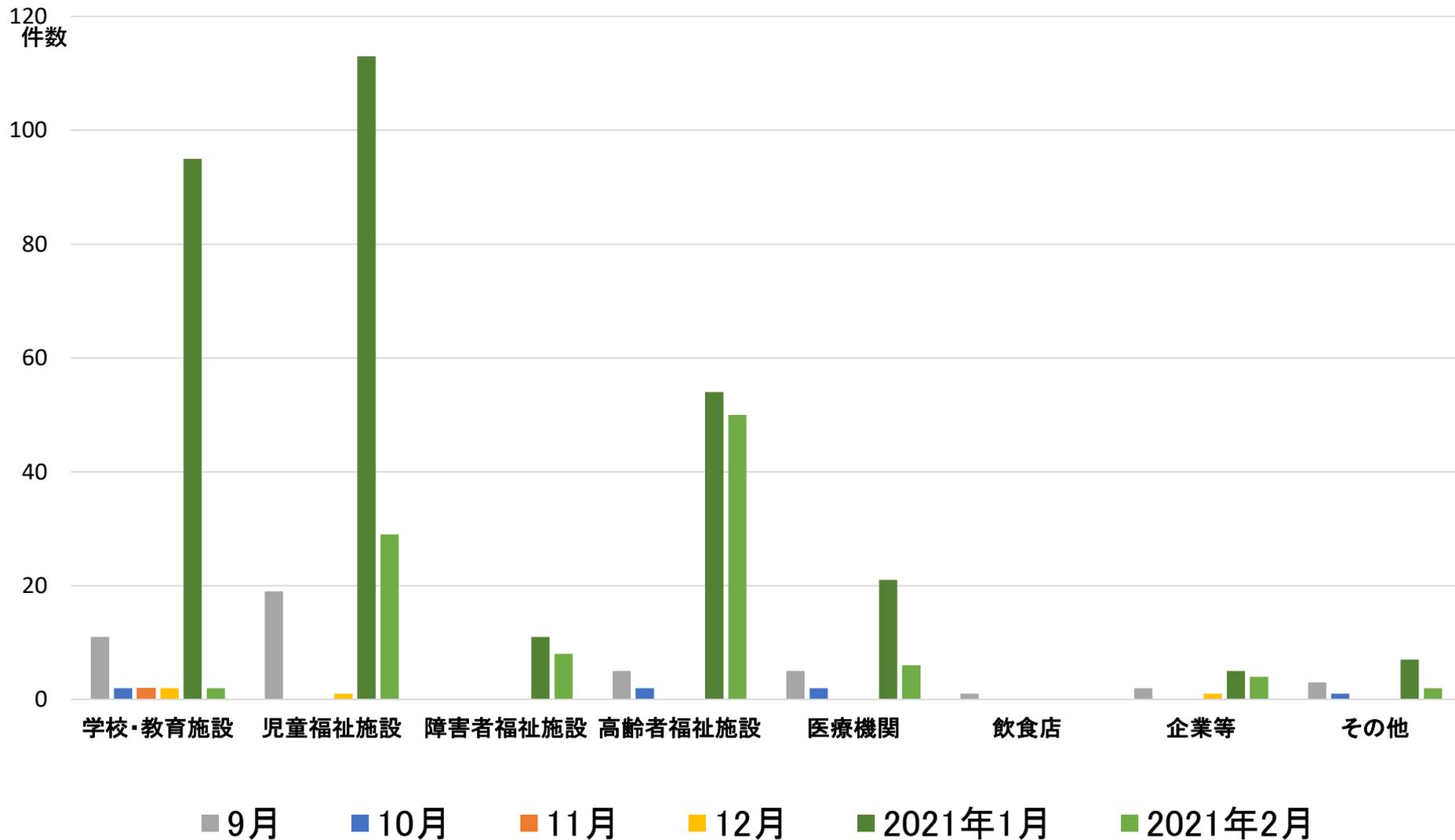


施設分類別東京都内クラスター新規陽性者数（2021年2月～2022年2月21日）

15795人

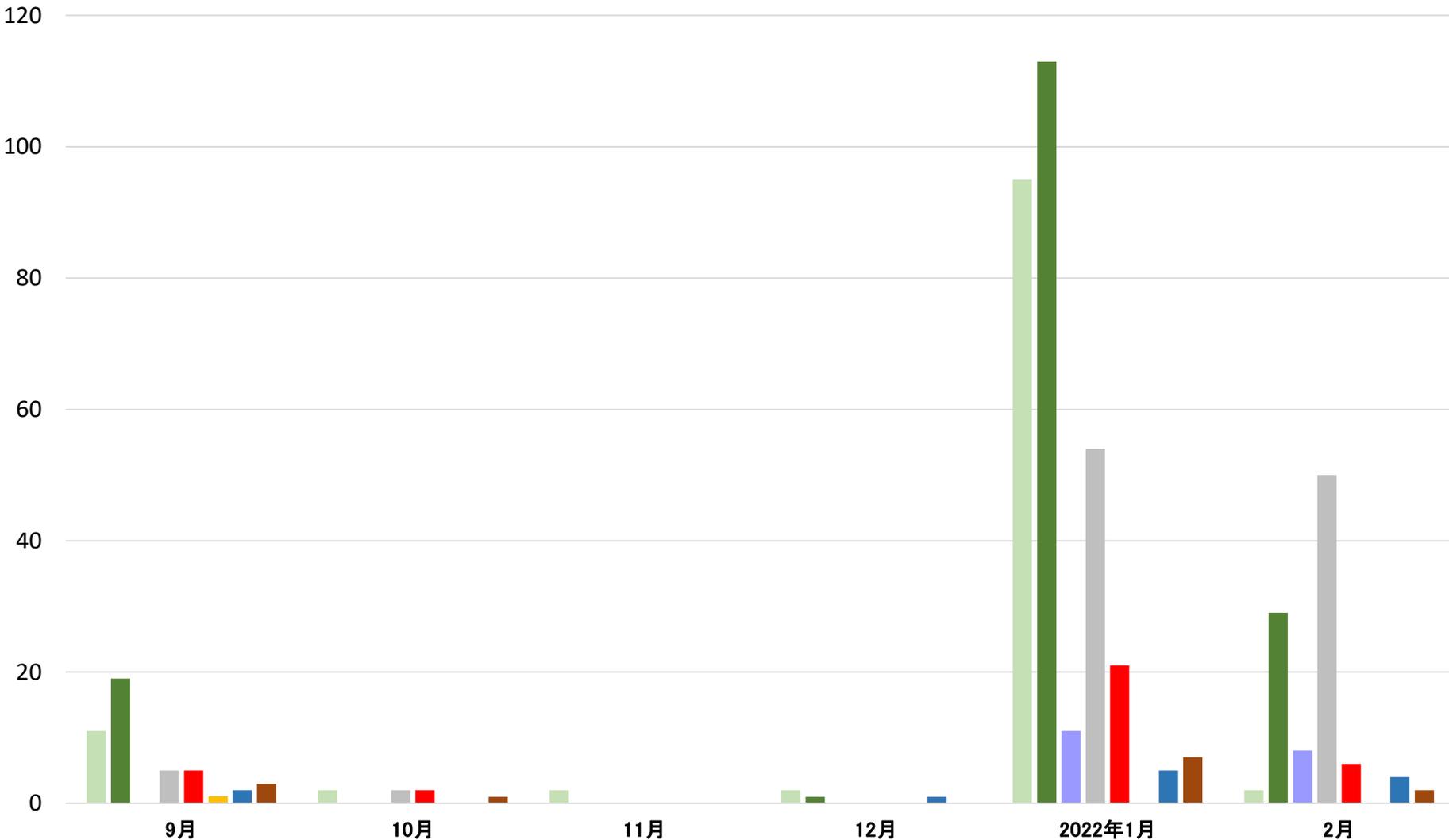


施設分類別東京都内クラスター報告数（2021年9月～2022年2月21日）



月別東京都内クラスター報告数（2021年9月～2022年2月21日）

件数



学校・教育施設
医療機関

児童福祉施設
飲食店

障害者福祉施設
企業等

高齢者福祉施設
その他

月別クラスター1件あたりの新規陽性者数（東京都）

人

40

30

20

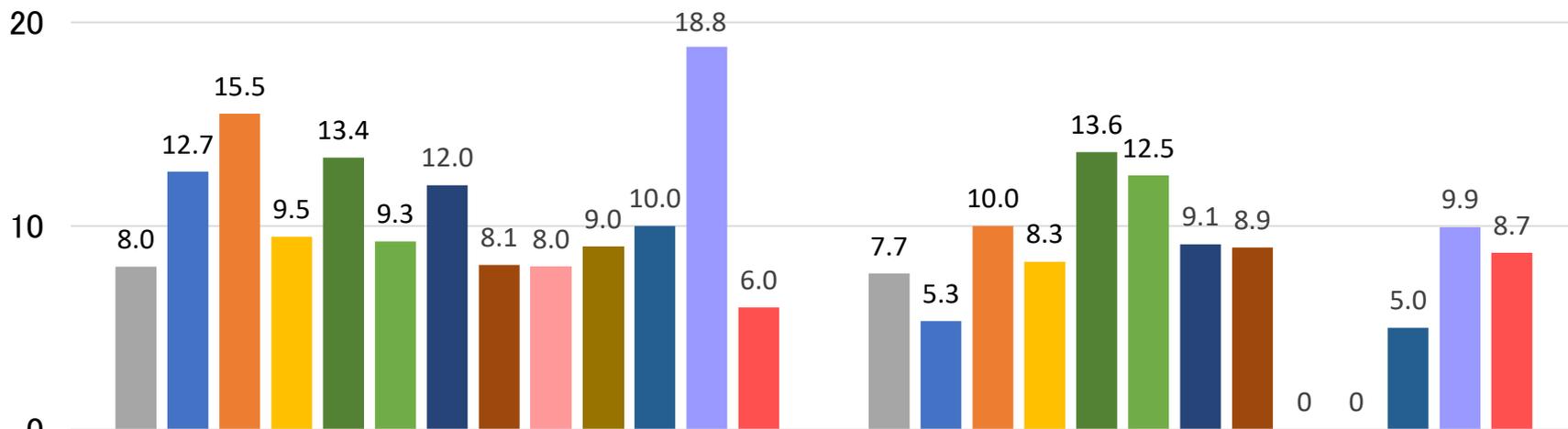
10

0

学校・教育施設

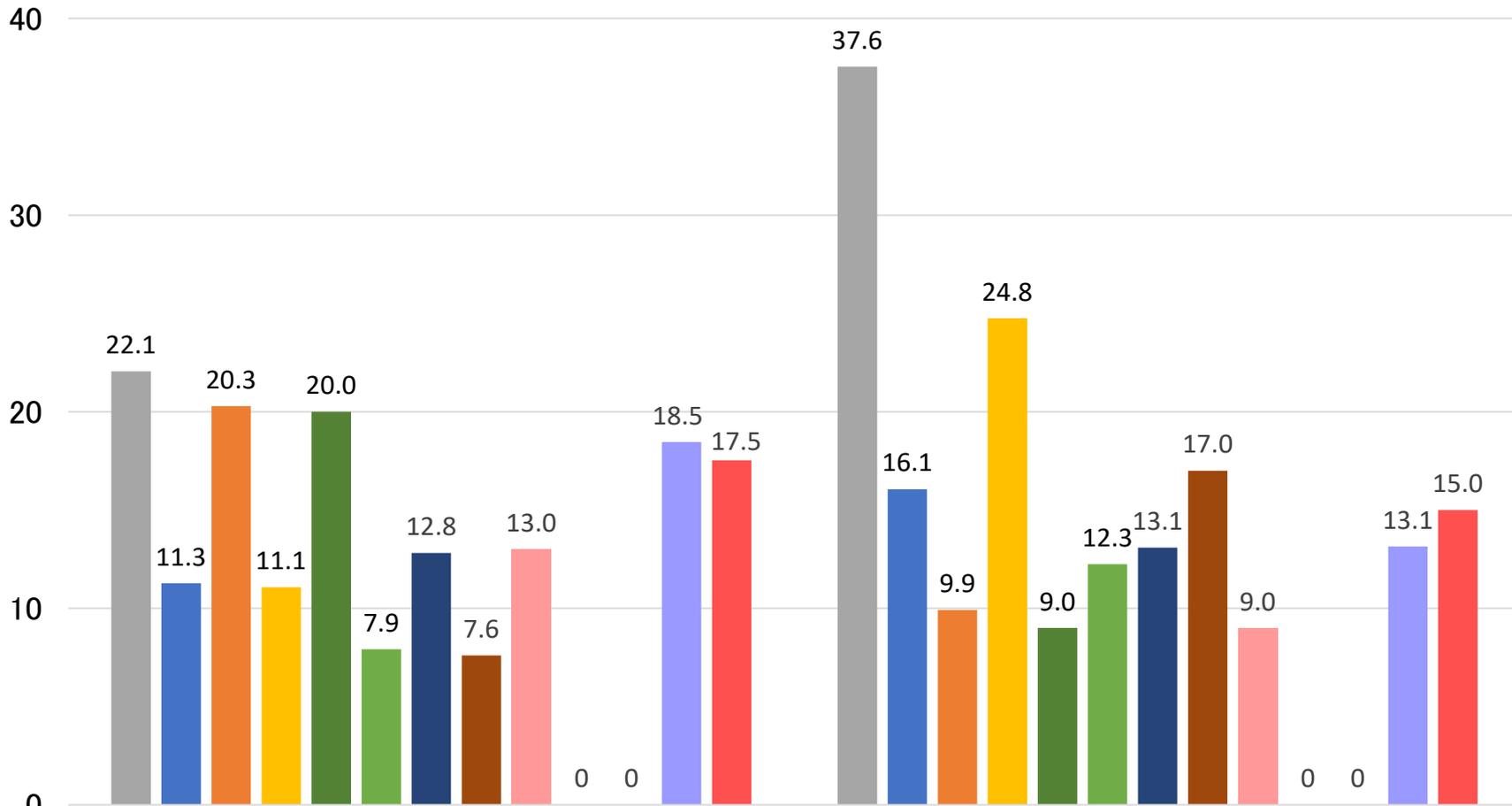
児童福祉施設

■ 2月 ■ 3月 ■ 4月 ■ 5月 ■ 6月 ■ 7月 ■ 8月 ■ 9月 ■ 10月 ■ 11月 ■ 12月 ■ 2022年1月 ■ 2022年2月



月別クラスター1件あたりの新規陽性者数（東京都）

人



高齢者福祉施設

医療機関

■ 2月 ■ 3月 ■ 4月 ■ 5月 ■ 6月 ■ 7月 ■ 8月 ■ 9月 ■ 10月 ■ 11月 ■ 12月 ■ 2022年1月 ■ 2022年2月

流行期別クラスター1件あたりの新規陽性者数（東京都）

人

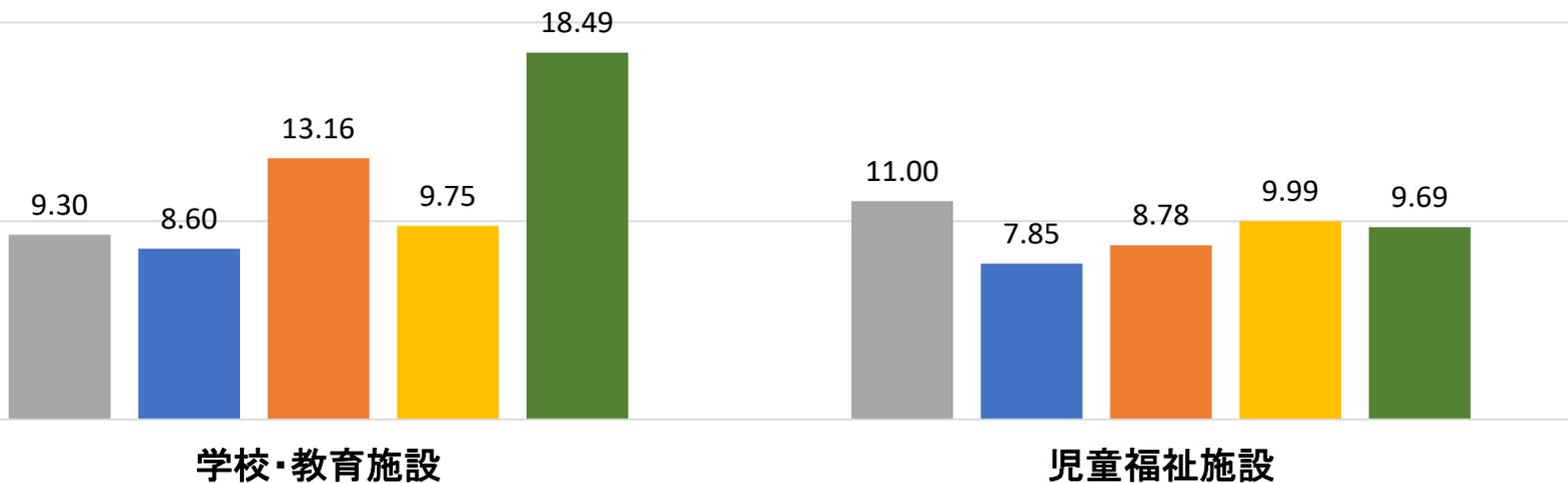
40

30

20

10

0



■ 第2波：2020年7月～9月

■ 第4波：2021年3月～5月

■ 第6波：2022年1～2月

■ 第3波：2020年12月～2021年2月

■ 第5波：2021年7月～9月

流行期別クラスター1件あたりの新規陽性者数（東京都）

人

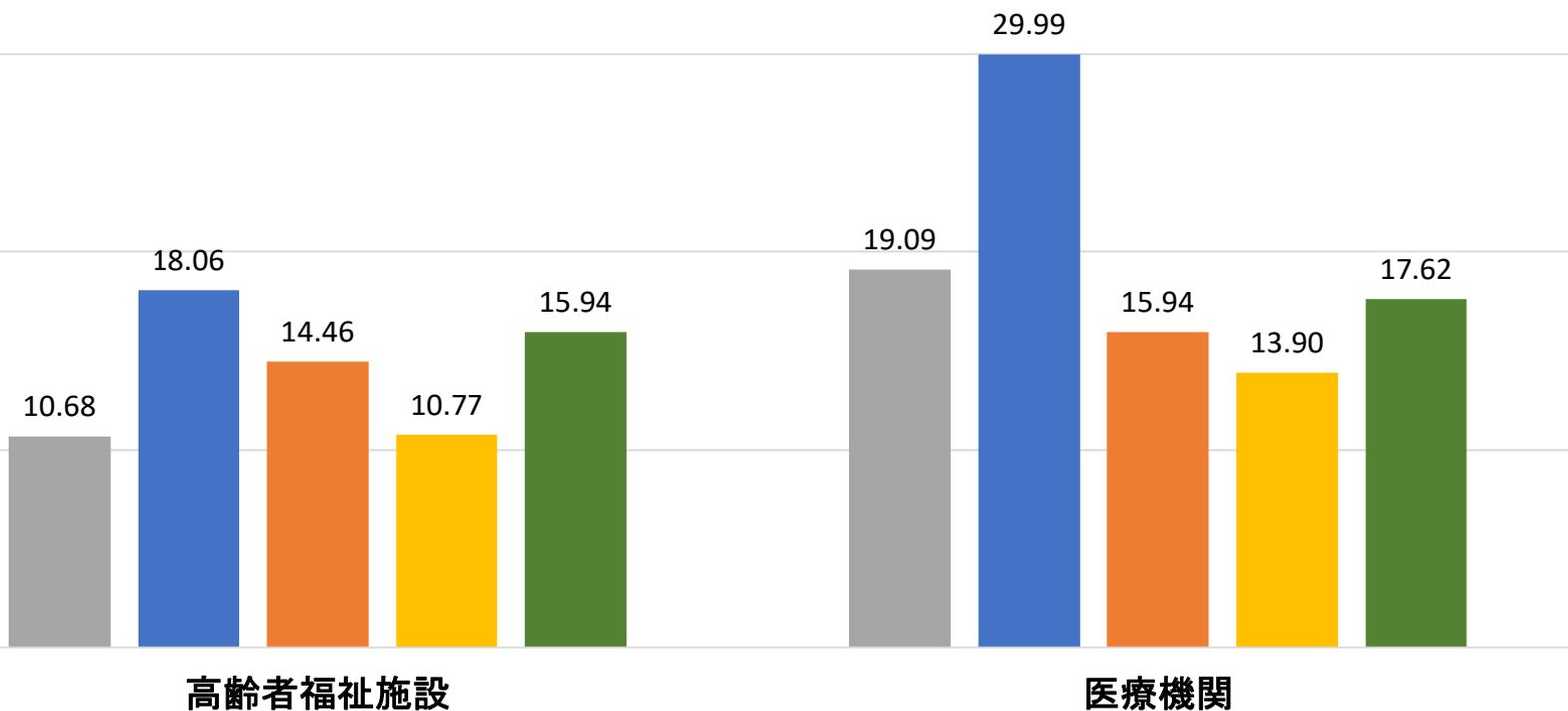
40

30

20

10

0



■ 第2波：2020年7月～9月

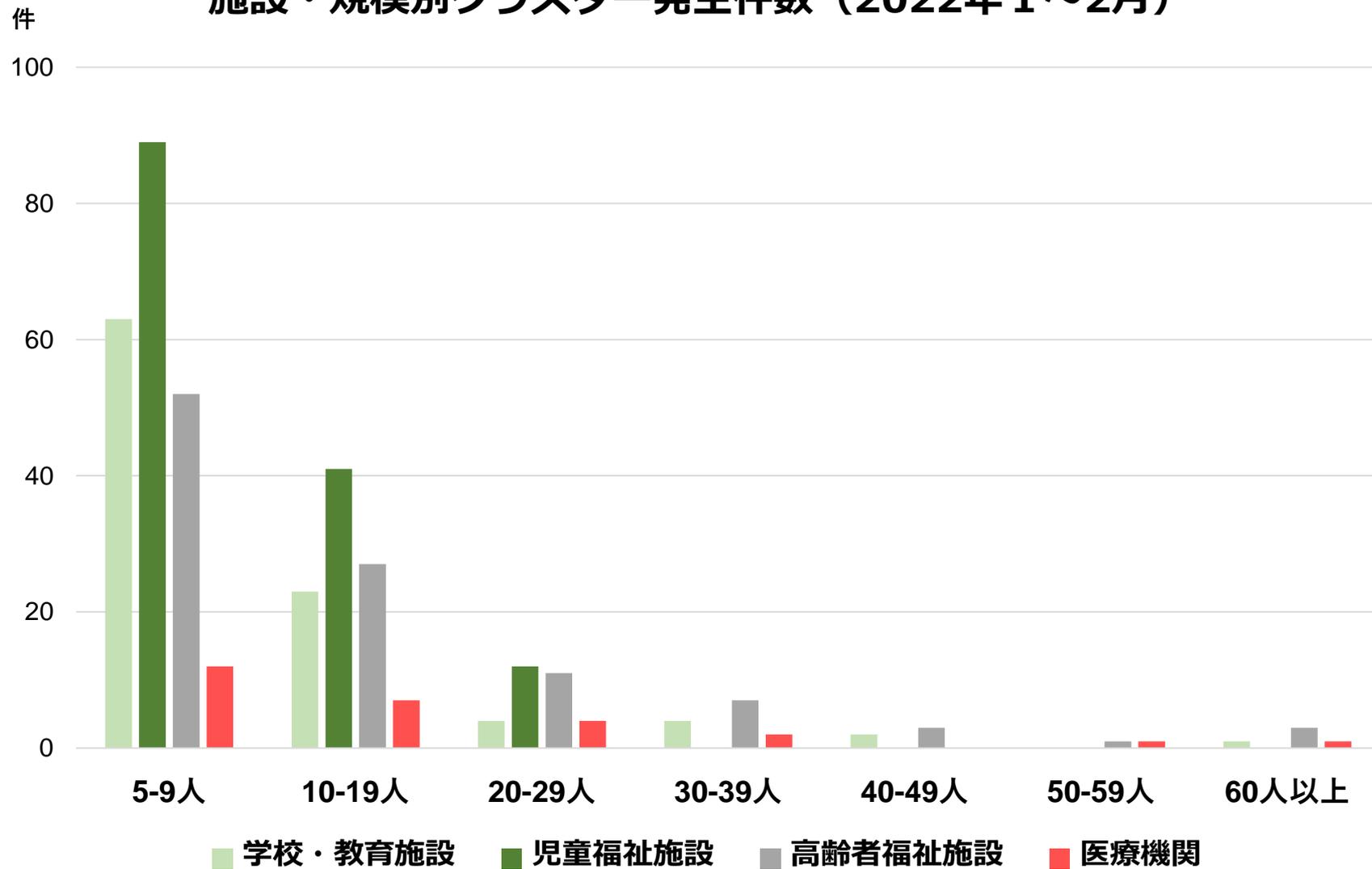
■ 第4波：2021年3月～5月

■ 第6波：2022年1～2月

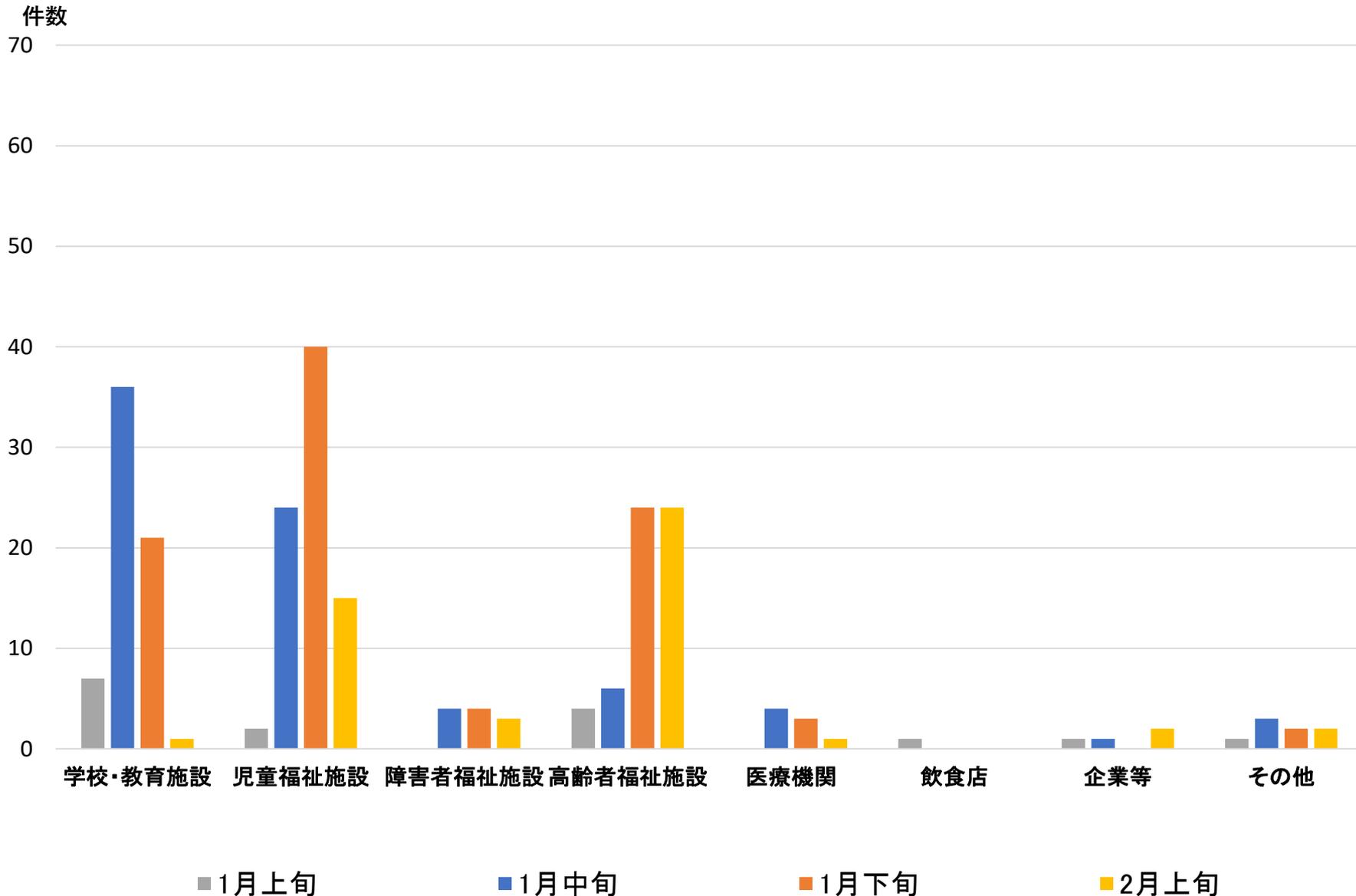
■ 第3波：2020年12月～2021年2月

■ 第5波：2021年7月～9月

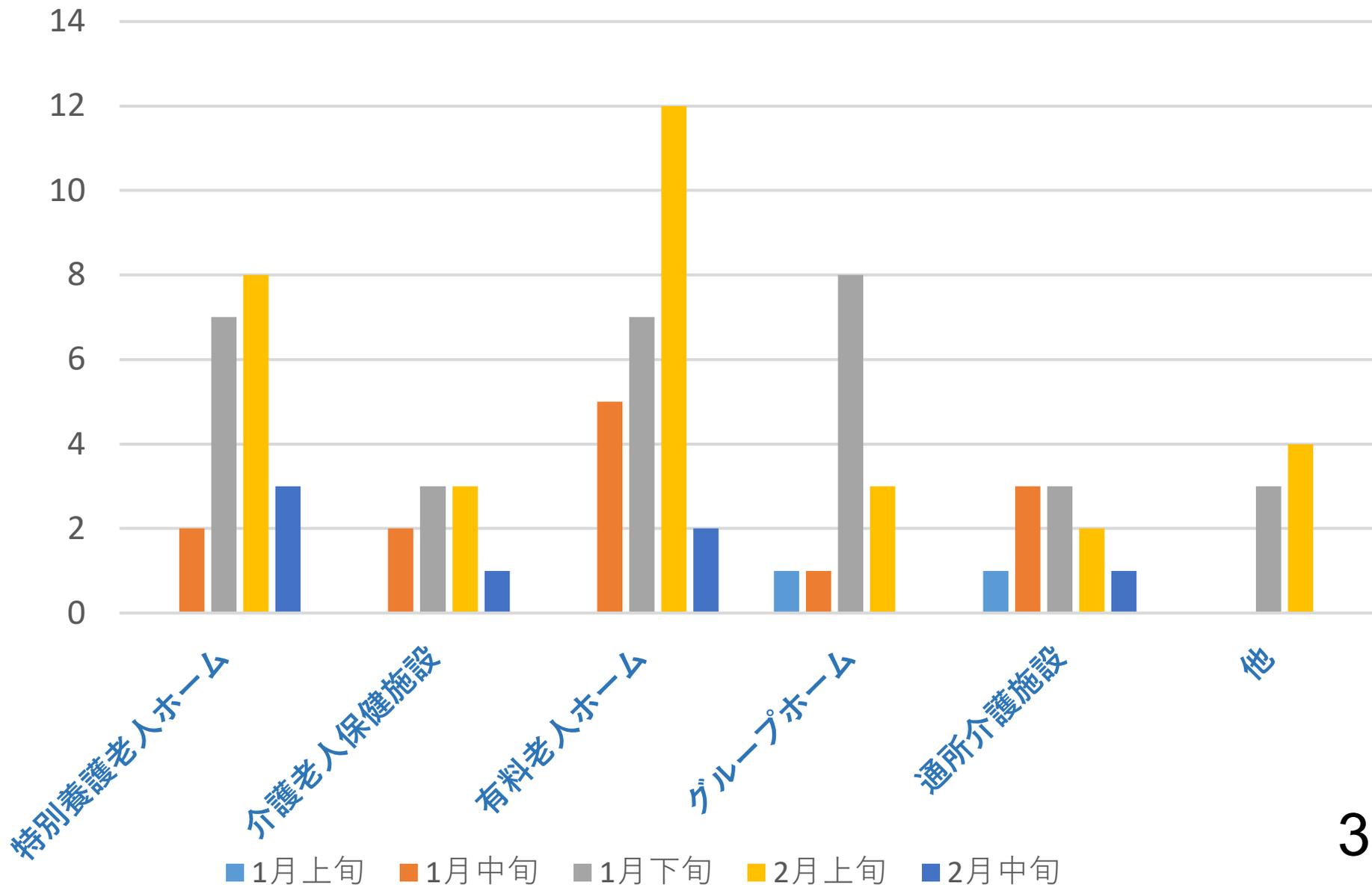
施設・規模別クラスター発生件数（2022年1～2月）



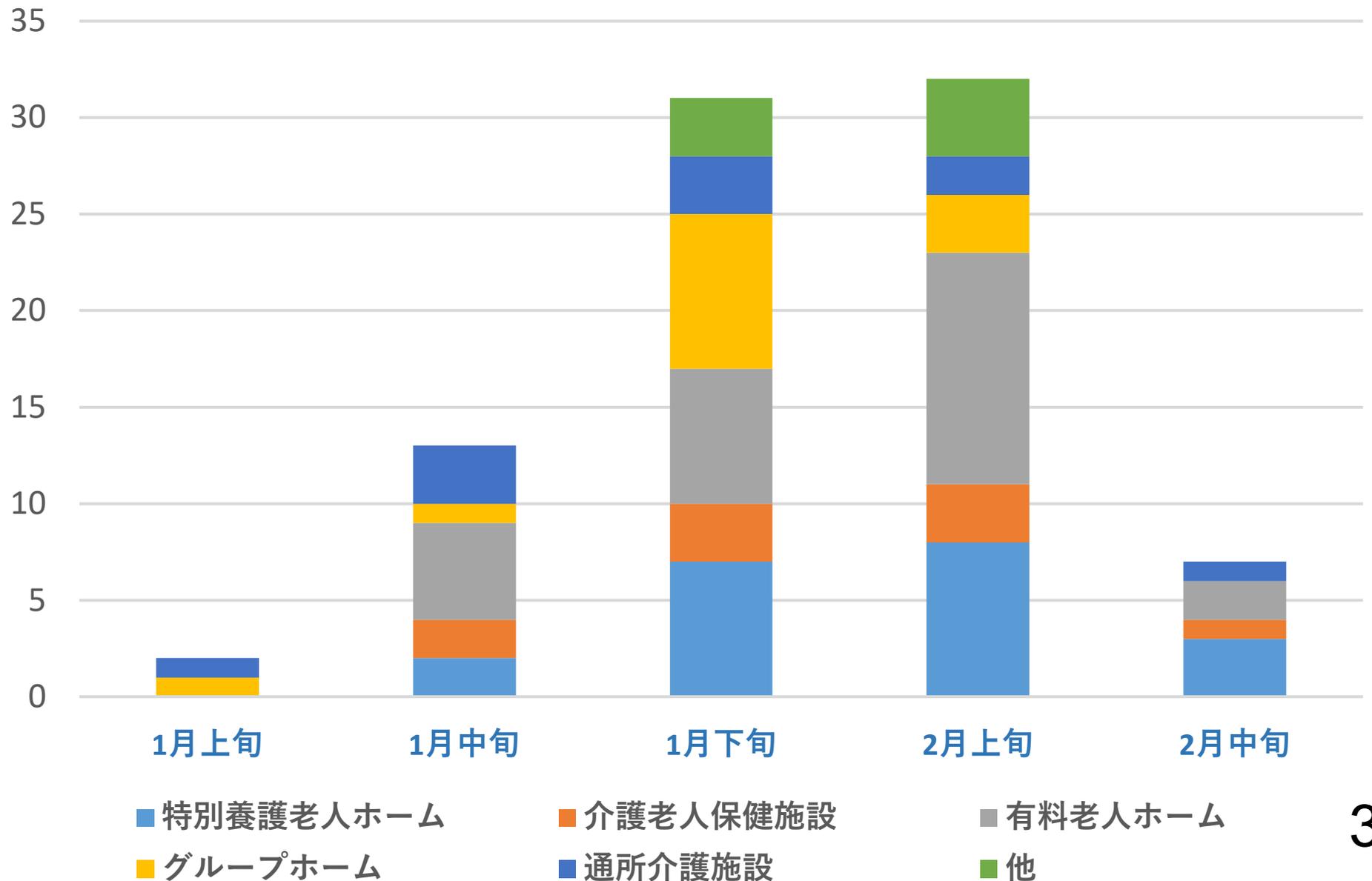
施設分類別東京都内クラスター報告数（2021年9月～2022年2月5日）9件



高齢者施設における類型別クラスター発生数（5人以上）



高齢者施設における類型別クラスター発生数（5人以上）



集団感染(5人以上)が発生した高齢者施設(1月)

追加接種後2週間以降に発生した施設：なし

発生月	No.	施設種別	追加接種日	発生日等	陽性(利用者)	陽性(職員)	合計	死亡例(再掲)
上旬	1	通所介護施設	予定なし	1月7日	3	2	5	0
	2	グループホーム	2月8日	1月7日	7	1	8	
	3	有料老人ホーム	2月21日	1月10日	18	19	37	
中旬	4	通所介護施設	予定なし	1月11日	13	4	17	
	5	有料老人ホーム	未	1月12日	6	4	10	
	6	有料老人ホーム	未	1月12日	11	4	15	
	7	介護老人保健施設	2月15日	1月14日	4	6	10	
	8	特別養護老人ホーム	1月17日	1月18日	35	13	48	2
	9	介護老人保健施設	1月8日	1月18日	29	6	35	0
	10	通所介護施設	予定なし	1月19日	6	3	9	0
	11	有料老人ホーム	2月21日	1月19日	9	4	13	
	12	通所介護施設	予定なし	1月19日	3	5	8	
	13	特別養護老人ホーム	未	1月19日	51	29	80	2
	14	有料老人ホーム	延期(2/21)	1月19日	27	8	35	3
	15	介護老人保健施設	未	1月21日	30	7	37	
	16	小規模多機能型居宅介護施設	未	1月21日	4	2	6	
	17	通所介護施設	予定なし	1月21日	4	1	5	0
18	特別養護老人ホーム	未	1月22日	30	11	41		
19	通所介護施設	予定なし	1月22日	2	3	5	0	
20	認知症高齢者グループホーム	未	1月23日	5	4	9		
21	有料老人ホーム	未	1月23日	9	5	14		
22	特別養護老人ホーム	2月9日	1月24日	0	0	31	0	
23	認知症高齢者グループホーム	2月16日	1月24日	10	5	15		
24	有料老人ホーム	2月12日	1月24日	3	6	9		
25	特別養護老人ホーム	2月17日	1月25日	15	14	29	1	
26	認知症高齢者グループホーム	2月18日	1月25日	6	2	8		
27	グループホーム	3月8日	1月25日	5	3	8		
28	介護老人保健施設	1月22日	1月25日	62	10	72	3	
29	介護老人保健施設	2月16日	1月26日	18	2	20		
30	特別養護老人ホーム	未	1月26日	20	2	22	1	
31	有料老人ホーム	未(3月予定)	1月27日	6	1	7	0	
32	有料老人ホーム	2月3日	1月27日	23	25	48		
33	認知症高齢者グループホーム	未	1月27日	7	0	7		
34	特別養護老人ホーム	1月27日	1月27日	22	2	24		
35	特別養護老人ホーム	未	1月27日	7	5	12		
36	有料老人ホーム	未	1月28日	9	3	12		
37	軽費老人ホーム	3月1日	1月28日	15	7	22		
38	有料老人ホーム	1月26日	1月28日	7	1	8		
39	グループホーム	3月3日	1月28日	2	3	5		
40	通所介護施設	予定なし	1月28日	12	7	19		
41	認知症高齢者グループホーム	未	1月29日	3	3	6		
42	グループホーム	延期(2/24)	1月29日	23	0		0	
43	特別養護老人ホーム	2月1日	1月30日	8	4	12		
44	有料老人ホーム	未	1月31日	19	2	21		
45	認知症高齢者グループホーム	未定	1月31日	9	1	5	0	
46	サービス付高齢者住宅	2月28日	1月31日	2	4	6	0	

1月

下旬

集団感染(5人以上)が発生した高齢者施設(1月)

追加接種後2週間以降に発生した施設：3施設

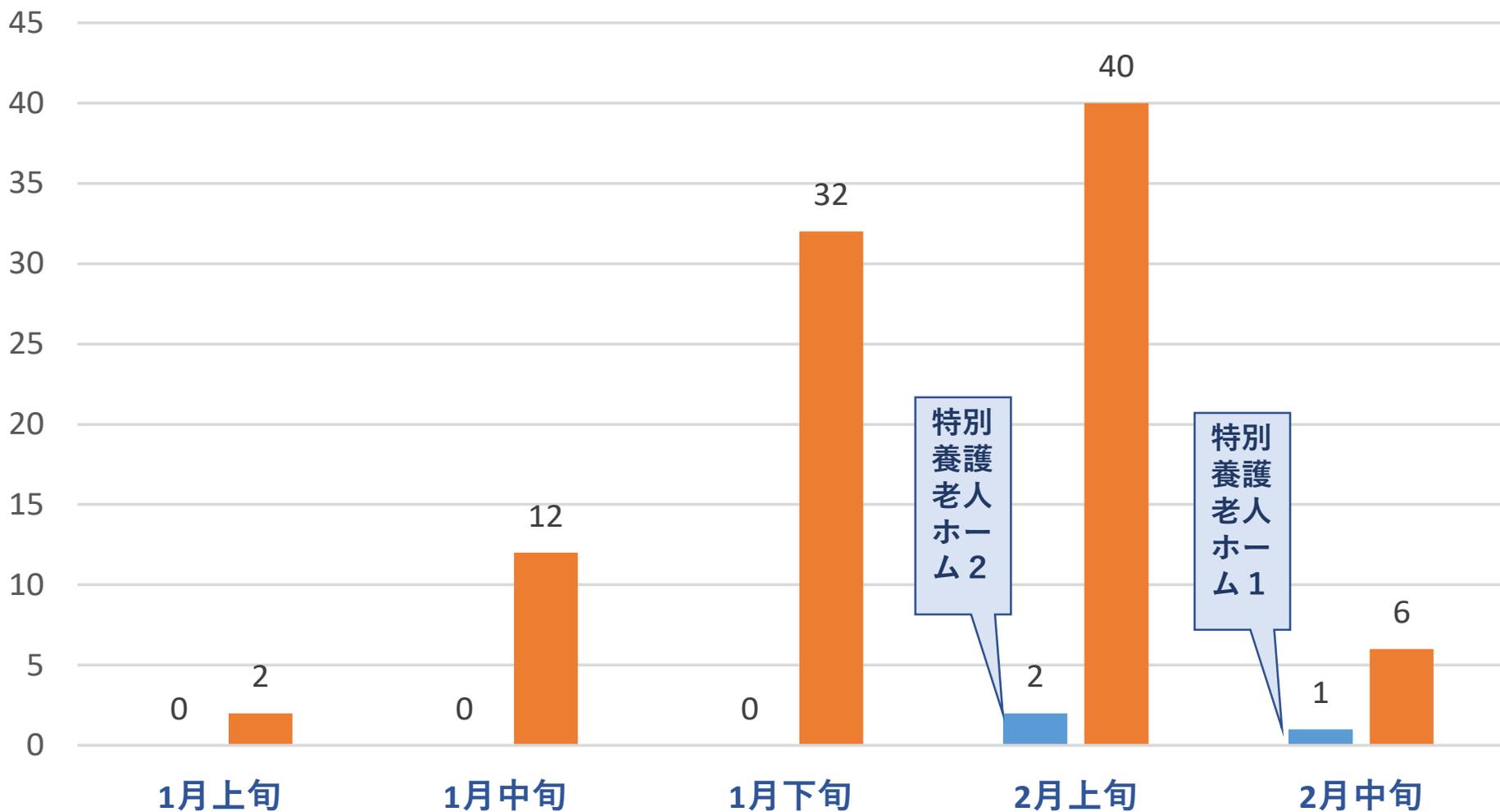
発生月	No.	施設種別	追加接種日	発生日等	陽性(利用者)	陽性(職員)	合計	死亡例(再掲)
2月	47	介護老人保健施設	2月21日	2月1日	72	7	79	0
	48	特別養護老人ホーム	未	2月1日	2	5	7	
	49	有料老人ホーム	3月3日	2月1日	9	7	16	
	50	グループホーム	2月14日	2月1日	4	1	5	
	51	通所介護施設	予定なし	2月1日	6	3	9	
	52	サービス付高齢者住宅	未	2月1日	15	0	15	0
	53	認知症高齢者グループホーム	未	2月1日	4	4	8	
	54	通所介護施設	予定なし	2月2日	3	2	5	
	55	特別養護老人ホーム	1月18日	2月3日	5	2	7	
	56	通所介護施設	予定なし	2月3日	7	2	9	
	57	軽費老人ホーム	未	2月3日	10	2	12	
	58	通所介護施設	予定なし	2月3日	6	0	6	
	59	特別養護老人ホーム	1月21日	2月3日	2	3	5	0
	60	有料老人ホーム	2月3日	2月4日	6	0	6	
	61	通所介護施設	予定なし	2月4日	4	3	7	
	62	有料老人ホーム	2月3日	2月4日	11	6	17	
	63	有料老人ホーム	1月28日	2月4日	14	9	23	
	64	介護老人保健施設	1月末	2月4日	9	0	9	0
	65	認知症高齢者グループホーム	未	2月4日	4	3	7	
	66	有料老人ホーム	2月1日	2月4日	14	5	19	
	67	通所介護施設	予定なし	2月4日	3	2	5	0
	68	養護老人ホーム	1月28日	2月4日	27	8	35	
	69	特別養護老人ホーム	未	2月4日	3	3	6	
	70	特別養護老人ホーム	2月14日	2月5日	8	4	12	
	71	有料老人ホーム	2月3日	2月5日	3	3	6	
	72	特別養護老人ホーム	未定	2月5日	15	3	18	
	73	有料老人ホーム	3月18日	2月6日	1	5	6	
	74	特別養護老人ホーム	2月18日	2月6日	4	1	5	
	75	有料老人ホーム	不明	2月6日	7	3	10	
	76	通所介護施設	予定なし	2月7日	7	3	10	
	77	有料老人ホーム	2月7日	2月7日	12	5	17	
	78	特別養護老人ホーム	未	2月7日	3	2	5	0
	79	有料老人ホーム	未	2月7日	3	2	5	0
	80	有料老人ホーム	未	2月7日	4	4	8	
	81	通所介護施設	2月10日	2月7日	7	6	13	
	82	介護老人保健施設	未	2月7日	15	6	21	
	83	小規模多機能型居宅介護施設	—	2月8日	3	5	8	
	84	通所介護施設	予定なし	2月9日	4	2	6	
	85	通所介護施設	予定なし	2月9日	4	3	7	
	86	有料老人ホーム	3月10日	2月9日	5	4	9	
	87	通所介護施設	予定なし	2月9日	12	6	18	0
	88	通所介護施設	予定なし	2月10日	8	3	11	0
	89	特別養護老人ホーム	2月中旬～	2月12日	17	1	18	0
	90	特別養護老人ホーム	2月上旬～	2月13日	19	0	19	0
	91	通所介護施設	予定なし	2月14日	5	1	6	0
	92	有料老人ホーム	2月18日	2月14日	17	5	22	0
	93	有料老人ホーム	2月14日	2月14日	4	2	6	
	94	特別養護老人ホーム	1月24日	2月18日	27	7	34	0
	95	介護老人保健施設	2月中旬～	2月20日	9	0	9	0

上旬

2月

中旬

集団感染(5人以上)発生した高齢者施設における追加接種との関係



■ 追加接種後2週間以降に発生

■ 追加接種後2週間前または追加接種未実施で発生

追加接種時期別高齢者施設 集団発生状況

	事例数	一事例当たり 陽性者数 (利用者)	一事例当たり 陽性者数 (職員)	一事例当たり 陽性者数 合計	利用者 死亡例総数	利用者陽性者 当たり 死亡割合(%)
追加接種後2週間前 または追加接種未実施で発生	92	11.39	4.39	15.82	12	1.15%
追加接種後2週間以降に発生	3	11.33	4.00	15.33	0	0.00%

新型コロナウイルス感染症陽性者 VRSとHER-SYS（発生届）の ワクチン接種歴に関する分析

2021年4月1日～2022年2月7日

北区保健所

Supported by 帝京大学SPH

2022年2月28日

目的

1. **新型コロナウイルスワクチン接種情報は**
 - 1) **HER-SYSの発生届（医師の届出）**
 - 2) **VRS（自治体の実施登録情報）から得られる。****両方の報告を突合して比較し、情報の正確性を検証すること**
2. **住民のワクチン接種歴（VRSに基づく）をもとに、陽性者率を算出し、第5波と第6波の状況を比較する。**
3. **第6波における陽性者のうち、ワクチン3回接種者の特徴を調べる。**

方法

対象：北区住民の陽性者（2022年4月1日～2022年2月7日） 18,212人

使用したデータ：

- 1. 発生届の情報（HER-SYSの情報）** 2021年1月1日～2022年2月7日
発生届受理かつ発生時北区所在者に関する情報（他保健所受理の転送分を含む）
- 2. ワクチン接種記録システム（VRS）登録ワクチン情報** 2022年2月7日付

- 除外条件：**
- ・ ワクチン接種対象年齢未満（ ≤ 11 歳） 1,882*
 - ・ 北区外所在または住所誤記載（北区内に存在しない住所） 1,605
 - ・ 上記以外理由で突合不能 2,500

*11歳以下でVRSワクチン接種データがある14人のうち、13人は発症後12歳で接種、うち1人は接種記録時5歳（海外で接種の可能性）

分析したデータ N = 12,225

データの突合方法について

- 保健所でダウンロードできるHER-SYSのデータと予防接種実施自治体として把握できるVRSのデータを用いて、「生年月日、性別、住所コード（町丁目）」から データを突合させた。突合できる度合が高まるため、発生届についてHER-SYSからのダウンロードデータを活用することが期待される。
- 保健所設置市であり、同一部課で感染対策及び予防接種事業とも実施しているため、両データの突合をより円滑に行うことができた。

ワクチン接種歴：HER-SYSとVRSとの突合

n=12,225		HER-SYS		VRS	
		n	%	n	%
ワクチン1回目	あり	3,817	31%	5,706	47%
	なし・不明	8,408	69%	6,519	53%
ワクチン2回目	あり	3,498	29%	5,159	42%
	なし・不明	8,727	71%	7,066	58%
ワクチン3回目	あり	89	1%	114	1%
	なし・不明	12,136	99%	12,111	99%

HER-SYSデータは、2022/1/1～2/7のみ直接出力、それ以前は発生届入力一覧（手入力）を使用
 VRSデータは、2/7までの接種履歴かつ発生届受理日でのワクチン接種の有無を使用

HER-SYSとVRSの情報に基づくワクチン接種状況（時期による比較）

	2021年1~6月 n=2,180				2021年7~12月 n=4,244				2022年1~2月 n=5,801				
	HER-SYS		VRS		HER-SYS		VRS		HER-SYS		VRS		
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	
ワクチン1回目	あり	10	0.46%	23	1%	512	12%	902	21%	3,295	57%	4,781	82%
	なし・不明	2,170	99.54%	2,157	99%	3,732	88%	3,342	79%	2,506	43%	1,020	18%
ワクチン2回目	あり	1	0.05%	2	0.09%	231	5%	401	9%	3,266	56%	4,756	82%
	なし・不明	2,179	99.95%	2,178	99.91%	4,013	95%	3,843	91%	2,535	44%	1,045	18%
ワクチン3回目	あり	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	89	2%	114	2%
	なし・不明	2,180	100%	2,180	100%	4,244	100%	4,244	100%	5,712	98%	5,687	98%

ワクチン接種歴：HER-SYSとVRSとの突合

VRSに接種記録があるが、HER-SYS（発生届）に記録がない陽性者

	n	%
ワクチン1回目	1,987	35%
ワクチン2回目	1,736	34%
ワクチン3回目	7	6%

考察 VRSとHER-SYSの突合

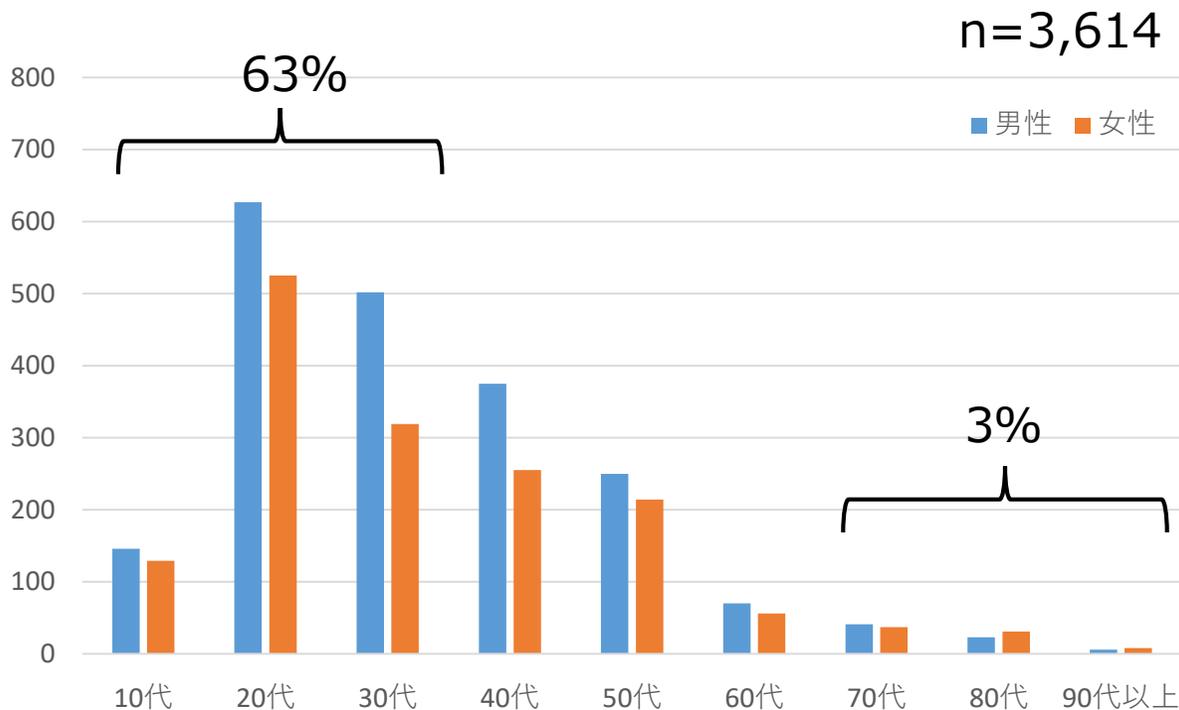
- HER-SYSによる発生届上でワクチン情報の記載がない陽性者は、約35%だった。HER-SYSのデータは、陽性者からの自己申告に基づくが、VRSは接種医療機関からの報告に基づくため、正確なワクチン接種歴が確認できる。
- 今後は、HER-SYSとVRSの突合を行うことにより、より正確なワクチン効果の分析が行うことが期待される。

目的

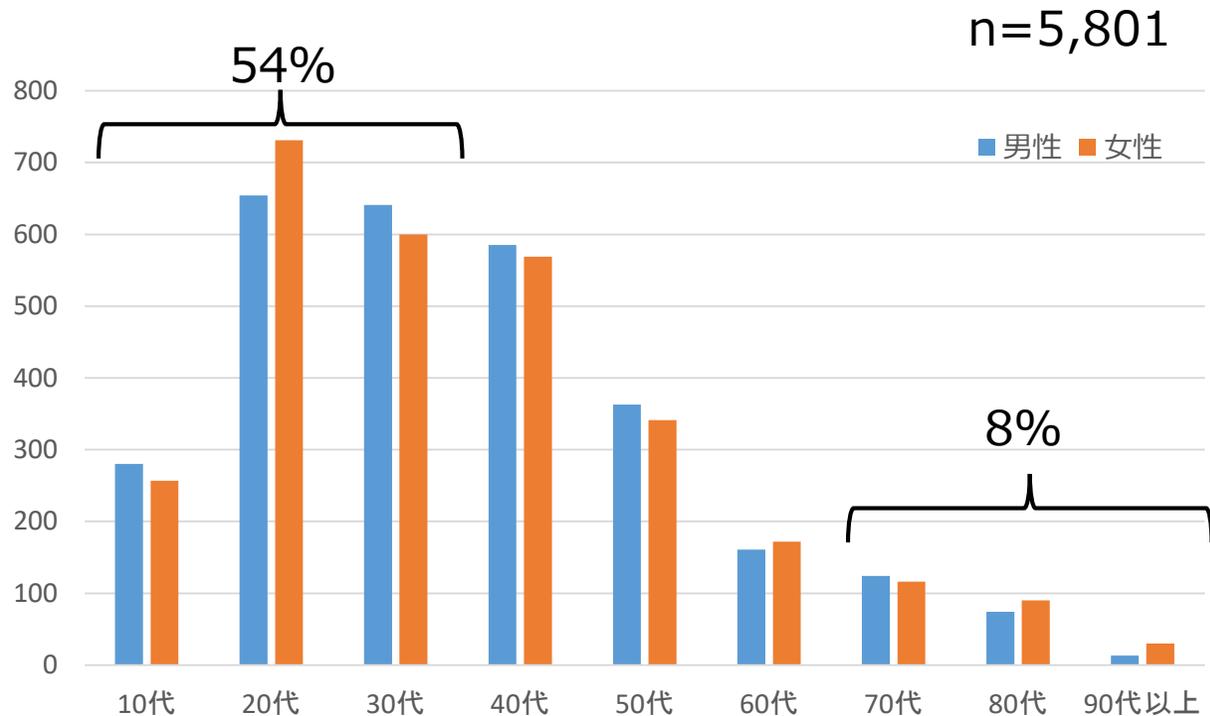
1. 新型コロナウイルスワクチン接種情報は
 - 1) HER-SYSの発生届（医師の届出）
 - 2) VRS（自治体の実施登録情報）から得られる。両方の報告を突合して比較し、情報の正確性を検証すること
2. 住民のワクチン接種歴（VRSに基づく）をもとに、**陽性者率を算出し、第5波と第6波の状況を比較する。**
3. 第6波における陽性者のうち、**ワクチン3回接種者の特徴**を調べる。

性別・年齢階級別陽性者数 (ワクチン対象年齢12歳以上)

第5波 2021年7月26日～9月19日



第6波 2022年1月1日～2月7日



- 第5波、第6波ともに、10代～30代で陽性者の半数以上を占める。
- 第6波では陽性者に占める70代以上の高齢者の割合が高い。
- 第6波は、第5波の時期と比べて、陽性者の男女差が小さい。

第5波における陽性判明以前のワクチン接種と重症度の関連 —未接種と1回以上接種済みの比較—

65歳以上

		未接種 (n=2,606)		1回以上接種済 (n=834)		OR	95%CI
		n	%	n	%		
入院	あり	20	31.7%	19	17.8%	0.46	0.23, 0.96
	なし	43	68.3%	88	82.2%		
重症度	中等症以上	14	23.3%	11	10.2%	0.37	0.16, 0.88
	軽症	46	76.7%	97	89.8%		
重症度	SpO2 ≤ 96	20	38.5%	15	16.0%	0.30	0.14, 0.67
	SpOs > 96	32	61.5%	79	84.0%		

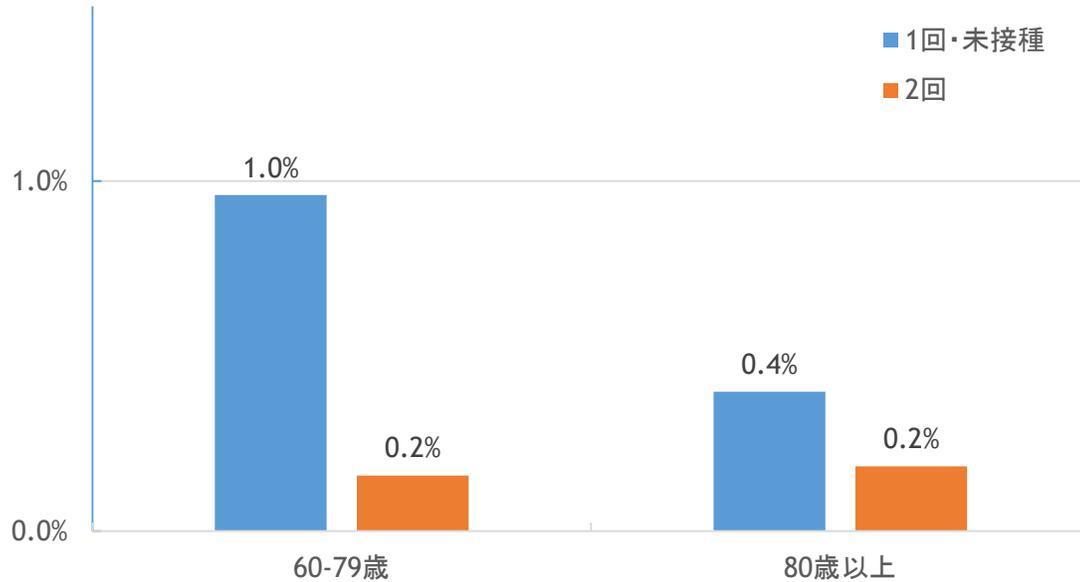
65歳未満

入院	あり	58	3.6%	20	4.7%	1.33	0.79, 2.24
	なし	1574	96.4%	407	95.3%		
重症度	中等症以上	77	4.8%	21	4.9%	1.03	0.63, 1.69
	軽症	1538	95.2%	408	95.1%		
重症度	SpO2 ≤ 96	82	5.6%	30	7.0%	1.28	0.83, 1.98
	SpOs > 96	1389	94.4%	396	93.0%		

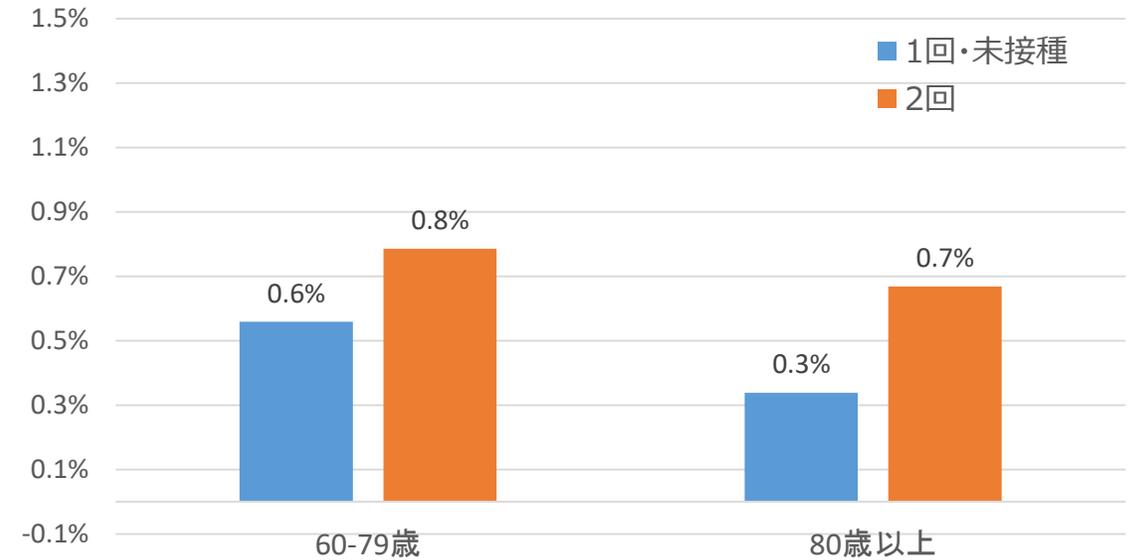
※重症度の「中等症以上」とは医師の判断に基づく中等症 I, II, 中等症、重症

高齢者におけるワクチン接種回数別の陽性率

第5波 2021年7月26日～9月19日



第6波 2022年1月1日～2月7日



	60-79歳		80歳以上	
	1回・未接種	2回	1回・未接種	2回
北区住民 n=106,875	10,517	64,775	4,516	27,067
第5波 陽性者 n=272	204		68	
	101	103	18	50
北区住民 n=108,267	7,872	67,360	4,142	28,893
第6波 陽性者 n=780	573		207	
	44	529	14	193

第5波では明らかに2回接種による効果が高く、高齢者割合が少ないことの要因であったと考えられるが、第6波においては効果は相対的に低下している。2回接種群がやや陽性率が高い結果となっているが、ワクチン効果以外にも様々な要因が考えられ、単純に比較することは難しく、今後さらに分析が必要である。

2022年2月7日時点のVRSデータを用い、第5波は2021年9月30日時点の接種状況、第6波は2022年2月7日時点での接種状況を母数として陽性率を算出した。

陽性者のワクチン接種状況は、届出日迄のワクチン接種歴に基づく。

第6波における ワクチン3回接種済陽性者の特徴

2022年1月1日～2月7日 北区陽性者数5,801人

	n	%
ワクチン3回接種済（届出時）	114	-
31日≦接種後（日）≦59日	26	23%
14日≦接種後（日）≦30日	16	14%
接種後（日）<14日	72	63%
SpO2 記載あり	66	-
≦95（うち≦93）	5（1）	8（2）%
入院の必要性 記載あり	94	-
必要あり	5	4%
重症度 記載あり	89	-
軽症	88	99%
中等症Ⅱ	1	1%

第6波における ワクチン接種回数による陽性者の特徴

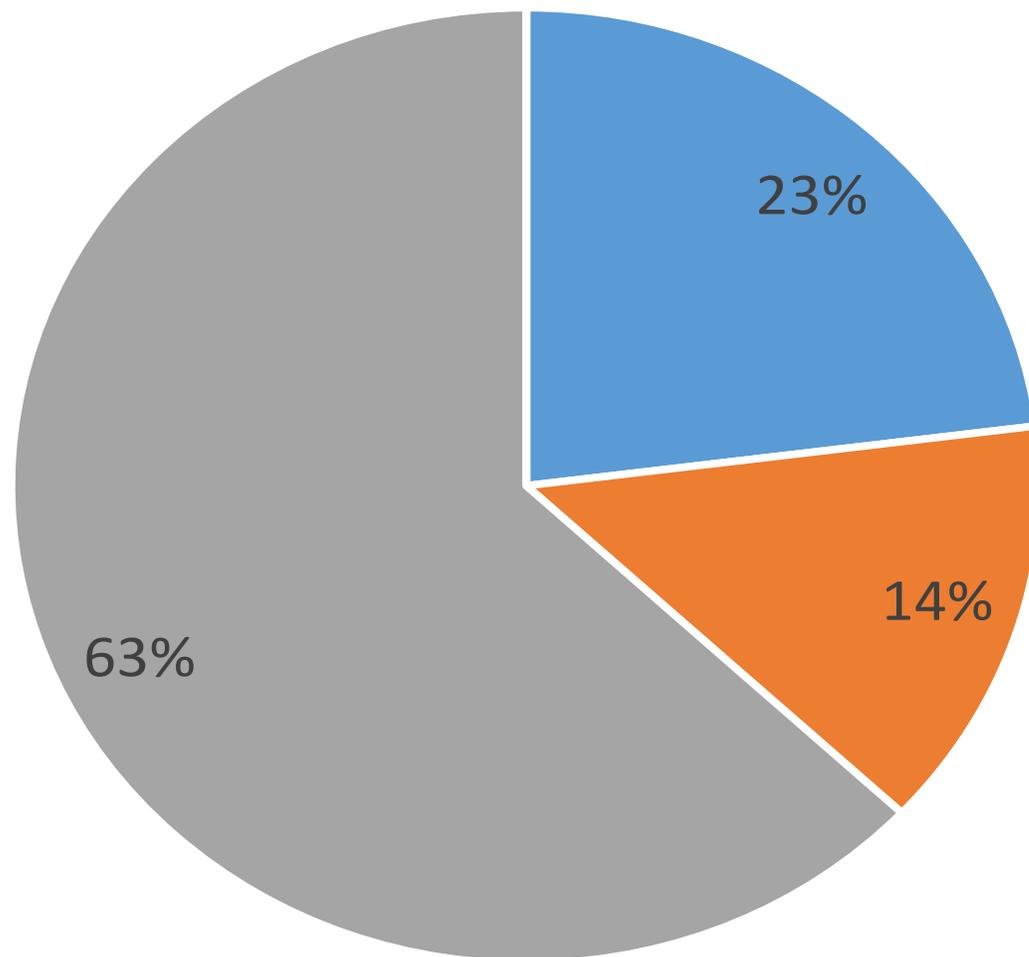
2022年1月1日～2月7日 北区陽性者数5,801人

「〇回目」の接種日を使用（※3回目接種で1回目と2回目に記載のない者5人）

	ワクチン3回接種済* n=114		ワクチン2回接種済 n=4,632		ワクチン1回・未接種 n=1,055	
	n	%	n	%	n	%
SpO2 記載あり	66	-	3,313	-	743	-
≤95	5	8%	123	4%	18	2%
≤93	1	2%	34	10%	6	0.8%
入院の必要性 記載あり	94	-	3,545	-	796	-
必要あり	5	4%	133	4%	28	4%
重症度 記載あり	89	-	3,573	-	800	-
軽症	88	99%	3,495	98%	784	98%
中等症Ⅰ	0	0%	63	18%	9	1%
中等症Ⅱ	1	1%	15	0.4%	7	0.9%

*3回接種済 (n=114) 65歳以上：40人 (35%)

ブレイクスルー感染の接種日からの日数



ブレイクスルー感染の2/3は接種後2週間以内に発生していた。

- 31日 ≤ 接種後（日） ≤ 59日
- 14日 ≤ 接種後（日） ≤ 30日
- 接種後（日） < 14日

オミクロン株の流行下における感染者の重症化リスクの分析結果に基づく、 陽性者対応のさらなる重点化に関する提案

令和4年3月2日

前田、脇田、尾身

オミクロン株の流行はそれ以前の流行と比較すると、感染拡大の速度が格段に速く、感染の規模が大きい。また、若年者で重症化リスクのない陽性者は無症状あるいは軽症者が多く、重症化および死亡につながることは非常にまれであるものの、高齢者は重症率・致死率が高いとされている。実際に、大阪府の報告によれば重症化および死亡者は50代以上に多いこと、一方で40代以下では軽症・無症状で推移することが多いが、まれに重症化することもあることが示された(図1)。沖縄県においても同様の傾向であり、若年層における重症化例は重症化リスクを有していた(図2)。さらに、広島県における多変量解析による分析では、診断時軽症例が重症化および死亡するリスクには性別、年齢、糖尿病、心疾患があげられた(図3)。従って、これらのデータからは重症化および死亡のリスクの高い高齢者には重点的に対応することが求められる。

しかし、現状において一部の自治体では、現行通知に基づく最大限の効率化を図りながらもなお、保健所業務は感染動向の把握さえ支障をきたす事態となっている。また、COVID-19対策に取り組む診療・検査医療機関等においても、有症状者の診療、HER-SYS入力、陽性者の遠隔診療・訪問診療等の様々な業務が重なり、さらにはワクチン接種の加速化を要請され、診療業務が極めて逼迫している。

現在、新規陽性者数については、高止まりもしくははやや減少傾向にある一方で、高齢者層の割合は高く、また、高齢者施設でのクラスターも増加し、重点的対応の対象者はむしろ増加傾向にある。今後、年度末をきっかけにして再び感染拡大に向かう可能性や、さらに感染性が高いとされるBA2株による感染拡大の可能性も否定できず、更なる重点化は現在の喫緊の課題であると考えられる。

一方で、今後のCOVID-19の変異等については予測しがたく、感染症類型あるいは適用措置を直ちに変更することは拙速である。

このため、高齢者など重症化リスクのある陽性者に対して、より重点的にメリハリのある対応を可能とするためには、現行の制度における更なる柔軟な対応が必要である。

方法：

保健所、診療検査医療機関等の業務の対象を重症化リスクの高い陽性者に早急に特化する。

① 新型コロナウイルス感染症の診断類型に軽症でリスクの低い陽性者の診断類型

「低リスク確定例」（仮称）を追加し、臨床診断時に得られる情報により、より迅速にリスク判定を行う。

- ② 「低リスク確定例」に対しては、感染症法 44 条の 3 の 2 に基づく健康観察は症状悪化時の本人からの申し出を基本とする。
- ③ 特例疑似症の陽性者についても軽症者は同様の対応とする。
- ④ まれに重症化する若年者等の低リスク者を見逃さないために、都道府県等は「低リスク確定例」からの症状の関する申し出、相談に常時迅速に対応できる相談体制を構築する。宿泊療養及び入院が必要となった場合は迅速に対応する。
- ⑤ 重症化リスクのある陽性者の診断類型を「高リスク確定例」として重点的な対応の対象とし、療養調整・健康観察等をきめ細かく行う。

ただし、上記対応策は緊急措置であり、オミクロン株の流行が拡大し、国内の発生動向が保健医療体制に逼迫を及ぼしている場合にのみ実施可能とする。

図1. 大阪府における新規陽性者の転帰（令和3年12月17日以降）
（第73回 ADB 資料より）

**第六波（令和3年12月17日以降）の公表時点が無症状軽症であった者の転帰
（2月17日判明時点）大阪府**

	未就学児	就学児	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	年代調査中	合計	
新規陽性者数	25096	20663	54753	61864	51786	50909	33772	18362	15234	10838	4001	210	982	348470	
公表時点の症状が重症	1	1	1	0	1	8	10	29	69	37	6	0	0	163	
【再掲】基礎疾患あり	1	1	1	0	1	3	6	18	39	22	5	0	0	97	
公表時点の症状が無症状軽症	25095	20662	54752	61864	51785	50901	33762	18333	15165	10801	3995	210	982	348307	
転帰	重症 （重症化率）	2	0	0	3	2	13	31	33	101	71	11	1	0	268
		0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.09%	0.18%	0.67%	0.66%	0.28%	0.48%	0.00%	0.08%
	【再掲】基礎疾患あり	1	0	0	1	1	8	17	23	61	50	6	1	0	169
	【再掲】基礎疾患なし	1	0	0	2	1	5	14	10	40	21	5	0	0	99
	死亡 （致死率）	0	0	0	0	0	8	4	15	80	191	114	6	0	418
		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%	0.01%	0.08%	0.53%	1.77%	2.85%	2.86%	0.00%	0.12%
	【再掲】基礎疾患あり						3	4	8	64	141	81	2	0	303
	【再掲】基礎疾患なし						5	0	7	16	50	33	4	0	115

図2. 沖縄県における新規陽性者の年齢階級別の重症者および死亡者
（令和4年1月1日～31日）（第73回 ADB 資料より）

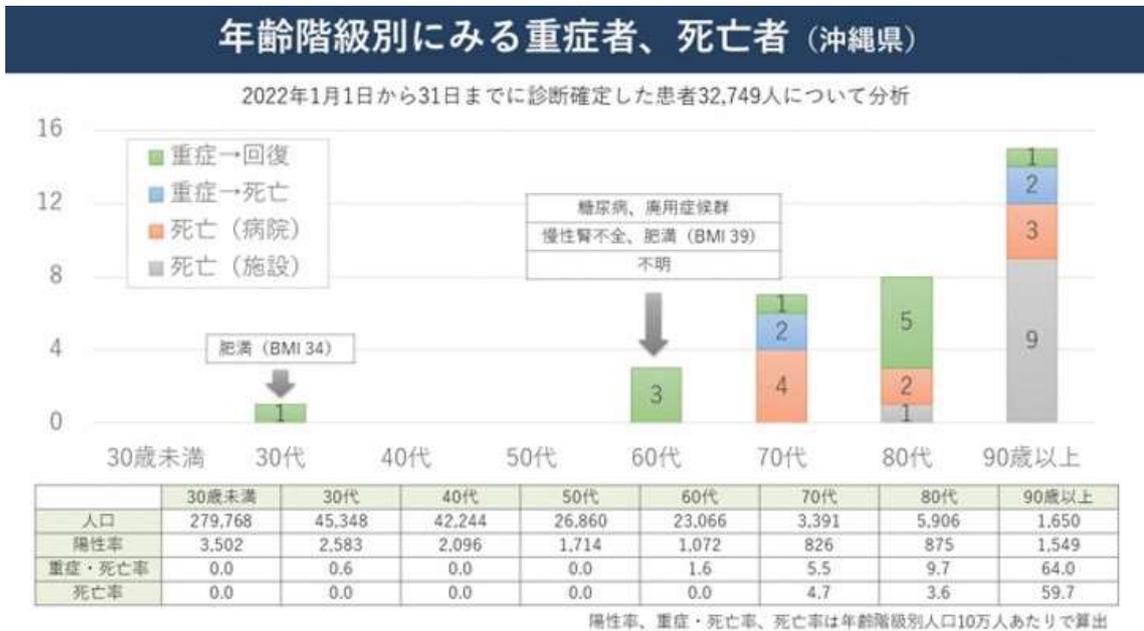


図3. 広島県における新規陽性者の中等化等と関連するリスク因子分析
(令和3年12月22日~令和4年2月16日) (第73回ADB資料より)

広島県 新型コロナウイルス感染症データ (2022/2/16公表事例まで)

2022-02-23A



広島県 新型コロナウイルス感染症データ

2022-02-23C2



8